

No.

カンボジア王国
政府統計能力向上プロジェクトフェーズ3
詳細計画策定調査報告書

平成23年1月
(2011年)

独立行政法人国際協力機構
公共政策部

公共

J R

11-018

序 文

カンボジア王国政府の要請に基づき、日本国政府がカンボジア政府統計能力向上プロジェクトフェーズ3を行うことを決定したのに伴い、当機構は、平成22年3月27日から4月5日まで詳細計画策定調査を実施し、プロジェクトが目指す目標、成果、活動内容、投入内容等について協議した。

これらの協議結果は、ミニッツに取りまとめられ、調査団・カンボジア国計画省統計局双方の合意の下に、署名交換が行われた。

本報告書は、詳細計画策定調査及び協議結果を取りまとめたものであり、今後の技術協力事業を効果的かつ効率的に実施していくための参考として、活用されることを願うものである。

終わりに、これらの調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心から謝意を表するとともに、引き続き本プロジェクトに対する支援をお願い申し上げる次第である。

平成23年1月

独立行政法人国際協力機構
公共政策部長 中川寛章

略語表

略語	英語	日本語
CTC	Census Technical Committee	センサス技術委員会
C/P	Counterpart	カウンターパート
JCC	Joint Coordination Committee	合同調整委員会
M/M	Minutes of Meeting	協議議事録
NCC	National Census Committee	国家センサス委員会
NIS	National Institute for Statistics	計画省統計局
PDM	Project Design Matrix	プロジェクト概要表
PO	Plan of Operations	活動計画
R/D	Record of Discussion	討議議事録
SIDA	Swedish International Development Agency	スウェーデン国際開発庁
UNDP	United Nations Development Program	国連開発計画

事業事前評価表

<p>1. 案件名</p> <p>国名：カンボジア</p> <p>案件名：政府統計能力向上プロジェクトフェーズ3</p> <p style="text-align: center;">Project for Improving Official Statistics Phase 3</p>
<p>2. 協力概要</p> <p>(1) プロジェクト目標とアウトプットを中心とした概要の記述</p> <p>カンボジア（以下「カ国」）における政府統計能力向上を目的に、計画省統計局（NIS）による経済センサスや中間年人口調査の実施に係る技術支援、及び州計画局（全24州）の統計担当職員を対象とした小地域レベルでの分析と結果提供に関する研修の実施を行うもの。</p> <p>(2) 協力期間：2010年10月から2015年3月（4年半）</p> <p>(3) 協力総額（日本側）5.5億円</p> <p>(4) 協力相手先機関：計画省統計局</p> <p>(5) 国内協力機関：総務省統計局、総務省統計研修所、独立行政法人統計センター</p> <p>(6) 裨益対象者及び規模、等</p> <p>NIS職員約300人、全24州の計画局統計担当職員約150名</p>
<p>3. 協力の必要性・位置付け</p> <p>(1) 現状及び問題点</p> <p>カ国は内戦の影響により開発が遅れており、持続的成長と安定した社会を実現するため、グッド・ガバナンスの推進を重点分野に掲げ、開発政策の立案・モニタリングに利活用可能な統計情報の整備を進めるべく政府統計の実施能力向上に取り組んできた。同国の政府統計実施機関であるNISは、人口センサスなど全数対象の政府統計調査実施経験が不足しており、能力向上が課題となっていたため、フェーズ1及び2では、2008年人口センサスの実施支援を通じてNISの人口センサス実施能力の向上を支援した。これら協力によりNISの能力は向上しつつあるものの、次回の人口センサス（2018年予定）まで、移転された技術・知識を維持することが課題である。</p> <p>カ国は、2011年に同国初の経済センサスを実施予定である。経済センサスは、カ国の事業所及び企業の経済活動の状態を調査し、全ての産業分野における事業所及び企業の従業者規模等の基本的構造を全国及び地域別に明らかにすること、各種統計調査実施のための基礎資料を得ることを目的とした調査である。人口センサスとは異なる専門技術・知識が必要であり、NISが経済センサスに必要な技術・知識を身につけることが喫緊の課題となっている。</p> <p>また、近年カ国は地方分権化を推進しており、州政府レベルでの政策立案・モニタリングのために統計情報の活用が期待されているが、州計画局の能力が低く州以下の行政単位の統計結果分析・提供が不十分なため、州政府レベル以下では政府統計情報が殆ど利活用されておらず、州計画局の政府統計能力の向上に努める必要がある。</p> <p>(2) 相手国政府国家政策上の位置付け</p>

カ国の国家戦略開発計画（NSDP）では、「グッド・ガバナンスの推進」が主要政策として打ち出されており、事実に基づいた政策の立案・モニタリングを行うため政府統計情報の整備を推進している。2005年に施行した統計法に基づき、NISに政府統計実施機関としての法的権限を付与するなど統計制度の整備を図っているほか、2011年にはカ国初の経済センサスを実施予定である。

(3) 我が国援助政策との関連、JICA 国別事業実施計画上の位置付け（プログラム上の位置付け）

日本のODA大綱及びODA中期政策では、良い統治（グッド・ガバナンス）に基づく開発途上国の自助努力による持続的成長を支援するため、政策立案・制度整備に高い優先度を置き、国別援助計画の中で、グッド・ガバナンスの推進を開発課題に掲げている。また本案件はJICA国別事業実施計画の行政機能向上プログラムの一環をなすものである。

4. 協力の枠組み

〔主な項目〕

(1) 協力の目標（アウトカム）

① 協力終了時の達成目標（プロジェクト目標）と指標・目標値

NIS及び州計画局が、経済センサス、中間年人口調査、経済統計調査及びその他統計活動を実施する能力が向上する。

<指標>プロジェクトで開発する統計能力評価方法に基づく5段階評価。案件開始後3ヶ月以内にベースライン指標を測定し、終了時評価時点との比較で能力向上度を測定する。目標値は、ベースラインを踏まえて設定する。

- ・経済センサス、中間年人口調査、経済統計調査その他統計調査の計画・データ収集、集計、分析、結果提供、及び結果の利活用を行う主要なNIS職員の能力の平均値が、5段階評価で○から△に上がる。
- ・経済センサス及び人口センサスの結果表作成、結果提供、利用等の研修で指導員となる主要なリージョナル・オフィサー、アシスタント・リージョナル・オフィサーの能力の平均値が、5段階評価で○から△に上がる。

* 数値については、案件開始後の状況を踏まえて設定する。

② 協力終了後に達成が期待される目標（上位目標）と指標・目標値⁸

NIS及び州計画局により有用な統計情報が提供され、中央省庁及び州政府の政策、計画、戦略等の立案・実施・モニタリングに活用される。

<指標>NIS及び州計画局による：

- ・政策、計画、及び戦略等に利活用された統計情報数
- ・統計調査の実施数

⁸上位目標及び各成果の指標に関しては、数値目標設定が可能な項目についてはフェーズ3開始時点の状況を確認の上、目標値を設定予定。

- ・統計結果の提供数
- ・統計情報の有用性に関する中央省庁及び州政府の評価

(2) 成果（アウトプット）と活動

① 成果：NIS 及び州計画局が経済センサスをはじめ政府統計調査に関する政府統計の計画、調査実施を行えるようになる。

活動：1-1 経済センサス及びその他統計調査の企画及び調査の実施

1-2 経済センサスの統計調査の調査区設定の実施及び維持・管理

指標：1-1 作成した Village 地図及び調査区地図の数、同地図を利用した統計調査数

1-2 政府統計調査の計画策定方法及び調査区設定方法についての理解度

② 成果：NIS が経済センサス等政府統計調査における集計・結果表作成を行えるようになる。

活動：2-1 NIS における経済センサスに関する統計調査の集計システムの構築

2-2 統計調査の集計の実施

2-3 統計調査の個別データの審査

2-4 統計調査の結果表の作成及び審査

指標・目標値：

2-1 結果表数（作成数、公表数）

2-2 個別データの件数（作成数）

③ 成果：NIS が経済センサス等政府統計調査における結果分析を行えるようになる。

活動：3-1 調査集計結果の分析

指標：3-1 NIS 及び州計画局により作成、公表された分析レポートの数

④ 成果：NIS が、経済センサス等政府統計調査結果の提供及び政府統計に関する理解促進を行えるようになる。

活動：4-1 経済センサス報告書の編集

4-2 経済センサス結果の CD 及びウェブコンテンツの作成

4-3 経済センサス結果に基づく統計地図及びセンサスアトラスの作成

4-4 主要関係省庁及び州政府（計画局含む）に対する経済センサスの結果利用・分析に係る研修

4-5 2011 年経済センサス結果、2013 年中間年人口センサス結果、2014 年経済統計調査結果公表時に、それぞれワークショップを開催

4-6 プロジェクト広報のためのセミナーを開催

指標：4-1 刊行物、CD、ウェブサイト、統計地図及びセンサスアトラスの数

4-2 研修受講者数及び受講者の結果提供の準備・実施方法及びツールについての理解度

4-3 開催されたワークショップ、セミナーの数

⑤ 成果：NIS が経済センサスに関する小地域統計を実施できるようになる。

活動：5-1 経済センサスの Village 別詳細集計システムの構築

5-2 中央省庁及び州政府（計画局を含む）を対象とした、経済センサスの Village 別詳細集計結果の利用・分析に係る研修実施

指標：5-1 経済センサスに関する、District、Commune、Village 及び調査区別の小地域統計表数（作成数、公表数）

5-2 小地域統計に関する研修の受講者数

5-3 研修受講者の小地域統計に関する理解度

⑥ 成果：州計画局が州レベル以下の行政単位における結果表の作成・公表を行えるようになる。

活動：6-1 NIS のリージョナル・オフィサーを対象とした州計画局研修のインストラクターになるための研修実施

6-2 2008 年人口センサス及び 2011 年経済センサス（2009 年事業所リスティング含む）データに関する結果表作成及び結果提供についての研修実施

指標：6-1 州計画局向けに実施した研修数

6-2 研修を受講した州計画局の職員数

6-3 結果表作成、結果公表に関する研修受講者の理解度

6-4 結果表数（作成数、公表数）

⑦ 成果：NIS 及び州計画局が政府統計に必要な技術・知識の維持に必要な仕組みが構築される。

活動：7-1 政府統計調査詳細手続関連の文書の作成及び維持・管理

指標：7-1 詳細手続に関し整備した各種資料数

⑧ 成果：NIS 及び州計画局の関係機関との調整能力が向上する。

活動：8-1 統計調査実施上必要とされる各種会議の調整

指標：8-1 関係機関との会議の記録が作成される

8-2 関係機関との会議開催数

(3) 投入（インプット）

① 日本側（総額 5.5 億円）

● 専門家派遣 短期：7 分野（チーフアドバイザー、集計／プログラミング、集計／審査、センサス／調査計画策定、結果分析、地図作成、小地域統計／業務調整）

● 供与機材：パソコン、プリンター、プロジェクター、コピー機等

- 研修員受け入れ：年間2～3名×1ヶ月
- ② カンボジア側（総額 約1億円）
- カウンターパート人件費、施設・土地手配、統計調査実施経費一部

(4) 外部要因（満たされるべき外部条件）

① 前提条件

- ・カンボジア政府が、2011年経済センサス、2013年中間年人口調査、2014年経済統計調査を延期または中止しない。

② 成果達成のための外部条件

- ・必要な予算が確保される。

③ プロジェクト目標達成のための外部条件

- ・カウンターパートが定着する。

④ 上位目標達成のための外部条件

- ・政策立案者が、統計情報の重要性を認識する。

5. 評価5項目による評価結果

(1) 妥当性

この案件は、以下の理由から妥当性が高いと判断できる。

- 「グッド・ガバナンスの推進」は、カ国の国家戦略開発計画（NSDP）において主要政策として打ち出されているほか、わが国の援助政策でも重点開発課題として挙げられている。カ国政府は客観的事実に基づき政策立案・モニタリングを行うため政府統計の整備を推進しており、統計法に基づきNISに各種政府統計調査実施の法的権限を付与したほか、2011年にはカ国で初の経済センサスを実施予定であるなど、政府の政策的・財政的コミットメントが認められる。
- NISは経済センサスの実施に必要な技術・知識が不足している。また、カ国は地方分権化を推進しており、州以下の行政単位で分析された統計情報は州政府が政策立案・モニタリングを行う上で重要であるが、州計画局の能力不足のため十分提供できておらず、能力向上が課題である。NIS及び州計画局の能力向上を目指す本案件のアプローチは適切であると判断される。
- カ国では、国及び州政府レベルでの政府統計分析情報の整備が不可欠であり、NIS及び州計画局が、経済センサスを含む政府統計活動を計画、実施、結果提供できることは必要不可欠である。

(2) 有効性

この案件は以下の理由から有効性が見込める。

- 経済センサス、中間年人口調査、経済統計調査の実施プロセス（計画、実施、集計、分析、結果提供等）に関するNISの能力向上・維持を図ること（成果1～5が対応）、及び州計画局の結果表作成、結果提供能力の向上を図ることにより（成果6が対応）、NIS及び州計画局の統計活動実施能力が向上させることが期待されている。

- NIS 及び州計画局の職員約 450 人を対象に、経済センサス等政府統計の実施に必要な技術・知識を備えた人材を実際の調査実施支援を通じて育成し、マニュアル等資料の整備と管理体制構築による組織機能強化も図ることで、カ国の国、州双方の政府統計能力の向上が期待できる。

(3) 効率性

この案件は以下の理由から効率的な実施が見込める。

- カ国計画省は経常予算とは別途、経済センサス等の実施に関し特別予算を確保しており、カ国政府の予算・人員を最大限に活用するほか、ノンプロジェクト無償資金協力見返り資金の活用により、効率的な実施が見込まれる。なお、NIS 職員は、フェーズ 1、2 を実施した経験に基づけば離職率は非常に低く、8 割以上の定着率が確保される可能性は高い。
- NIS 及び州計画局が 2008 年人口センサスと 2009 年事業所リスティングを成功裏に実施した経験を有する組織、人材の活用により、本案件の運営、活動の効率的な実施が期待される。
- 州計画局への研修は、消費者物価指数調査を実施した経験があり施設整備や人材能力開発状況が他州より高いと思われる 6 州から段階的に実施予定のほか、2008 年人口センサス及び 2009 年事業所リスティングに携わり政府統計の技術・知識及び経験を備えた NIS 職員が指導員として実施予定（候補者選定済み）であり、効率的な実施が期待される。
- 関係省庁及び州政府関係部局との調整は、本案件の合同調整委員会（JCC）に加え、カ国政府が独自に関係機関と調整を図るセンサス委員会（NCC：国レベル、PCC：州レベル）、センサス技術委員会（CTC）を設置しており、適切な調整が見込まれる。

(4) インパクト

この案件は、正のインパクトが、以下のとおり見込まれる。

- NIS 及び州計画局が政府統計情報の分析・提供能力を向上することにより、国・州政府の政策立案者の統計情報の重要性についての認識が高まり、統計情報のニーズが高まり、カ国政府は政府統計情報の充実のためにより多くの予算と人員を割り当てることが見込まれる。
- 経済センサス、及びその他調査の実施過程において広報活動を全国規模で展開することで、カ国国民の、政府統計の実施の意義と必要性に対する認識が深まり、将来の政府統計調査がより円滑に実施できるようになることが見込まれる。
- 経済センサスはカ国内の全事業所を対象にした調査であり、同調査結果を元に分析された統計情報は、今後中央省庁や州政府による、より適切な開発政策立案やモニタリングへの活用が見込まれる。また、中央省庁、州政府、他ドナー、NGO 等がサンプル調査を実施する際に、サンプリング・フレームとして活用できるようになり、カ国におけるサンプル調査の精度が向上することも見込まれる。
- 統計調査の実施によりカ国における貧困、ジェンダーといった課題の現状と問題をよりの確に把握し、調査分析結果を提供することによって、統計情報がカ国の政策立案やモニタリングに活かされていくことが期待される。

(5) 自立発展性

この案件は、以下の理由により、自立発展性は高いと見込まれる。

- 人口センサスの結果分析により得られた統計的な数値は、カ国の NSDP やミレニアム開発目標 (CMDG) 等政策の策定、モニタリングに使用されており、客観的情報に基づいた政策立案を推進するためにも、カ国政府は、政府統計の整備を今後も重視していくことが想定される。
- NIS は、2009 年に組織改編を実施し ICT 部門など新たに 3 部署を設置し、政府統計実施機関としての組織機能強化を図っており、人員も増加傾向にある。本案件では、NIS 及び州計画局に対する研修に加えて、政府統計の実施に関するマニュアル等の整備及び管理体制構築を行う予定であり、案件終了後も組織体制、技術・知識は維持されることが想定される。
- 本案件では、経済センサスの実施に必要な一連の専門技術・知識の向上を図り、中間年人口調査、経済統計調査実施を支援することで専門技術・知識の維持を行い、技術的に NIS、計画局が自立的に政府統計を実施できるようになることが期待されている。
- NIS の組織運営に充てられる経常予算は、フェーズ 1 を開始した 2005 年(約 500 千米ドル)と比較して、倍額以上に拡充されている (2009 年予算:約 1,135 千米ドル)。人口センサス、経済センサスなど全数を対象とした大規模な調査を行うための必要経費全額を自国で特別予算として確保することは未だ財政的に難しい状況ではあるが、これら調査経費においてカ国政府予算が占める比率は徐々に増加する傾向にあり、2008 年人口センサスでは 10%程度であったが 2011 年経済センサスでは必要経費の 20%近くを支出する政府決定を既に行っている。今後も、政府統計に充てる予算は、カ国政府及び州政府の政策立案者が統計情報の有用性について認識を高めると共に増加していくことが想定される。

6. 貧困・ジェンダー・環境等への配慮

本案件では、貧困・ジェンダー・環境等へのマイナスのインパクトが生じることは予想されない。

7. 過去の類似案件からの教訓の活用

類似案件の有無：有

カ国政府統計能力向上プロジェクトフェーズ 2 では、政府統計 (人口センサス等) の実施間隔が長期化するため (カ国ではセンサスは 10 年に一度)、蓄積された技術・知識の維持方法が課題として確認された。本案件では、フェーズ 2 で進めてきたマニュアル類の整備に加え、全数調査までの間に小規模の人口調査、経済調査の実施を支援することにより技術・知識の維持とブラッシュアップを図る予定である。

フェーズ 2 では、中央省庁では政府統計結果が活用されている点が確認されたが、州政府以下の行政単位では活用が進んでいない状況であった。その理由として、統計結果が州以下の行政単位で十分に分析・提供されていない現状があげられたが、NIS が現行の人員体制下で国レベルと同様の分析を州以下の行政単位まで実施し結果提供するには限界があり、州計画局が統計結果の分析・提供能力を独自に行えるだけの設備整備と人材育成・確保についても本案件にて支援を行う予定である。

8. 今後の評価計画

中間評価 2012年12月頃

終了時評価 2014年9月頃

事後評価 協力終了3年後を目途に実施予定

目 次

第1章 詳細計画策定調査の概要

- 1-1. 調査団派遣の背景と目的
- 1-2. 調査団の構成
- 1-3. 調査日程
- 1-4. 主要面談者

第2章 調査結果

- 2-1. カンボジアの政府統計の現状
- 2-2. 案件概要
- 2-3. 評価5項目による評価調査
- 2-4. 団長所感

付属資料

- 1. ミニッツ
- 2. 実施体制図
- 3. プロジェクト・デザイン・マトリックス (PDM)

第1章 詳細計画策定調査の概要

1-1. 詳細計画策定調査団派遣の経緯と目的

カンボジア（以下、「カ国」）は長期間に亘った内戦の影響から開発が遅れており、持続的成長と安定した社会を実現するため、グッド・ガバナンスの推進を重点分野に掲げ、開発政策の立案・モニタリングに利活用可能な統計情報の整備を進めるべく、1990年代に入ってから国連等の支援により、徐々に政府統計の実施能力向上に取り組んできた。1998年には、UNFPAの支援により、36年ぶりに人口センサスが実施され、統計整備の重要な第一歩となったが、カンボジアの政府統計は、依然、体制整備が遅れており、政府統計の能力向上が必要な状況である。

カ国政府は、2004年8月に、日本政府に対しカ国の政府統計能力向上に向けた技術協力の要請を行った。要請を受けて、JICAはカ国計画省統計局（NIS）、地方統計部局及び各省庁統計部局の人材育成を行い、政府統計能力を向上させることを目的として、2005年8月に「政府統計能力向上プロジェクト」フェーズ1を開始した。2006年1月に、カ国は2008年人口センサスの実施を決定し、フェーズ2（2007年4月～2010年9月（予定））では、主に2008年人口センサスの実施を通じたNISの人口センサス実施能力の向上を支援し、人口センサスの実施に関するNISの実施能力は向上しつつある。

その後、カ国は、2009年8月に経済センサス令を発令し、2011年3月に同国初の経済センサスを実施することを決定し、新たに経済センサスを中心とした技術協力の要請がなされた。経済センサスは、カ国の事業所及び企業の経済活動の状態を調査し、全ての産業分野における事業所及び企業の従業者規模等の基本的構造を全国及び地域別に明らかにすること、各種統計調査実施のための基礎資料を得ることを目的とした調査であり、人口センサスとは異なる専門技術・知識が必要などころ、NISが経済センサスに必要な技術・知識を身につけることが喫緊の課題となっている。また、近年カ国は地方分権化を進めており、州政府レベルでの政策立案・モニタリング能力の向上が必須となっていることから、それら政策立案・モニタリングを行ううえで統計情報の積極的な活用が期待されている。

カ国が同国の社会経済状況を踏まえた政策立案・モニタリングを行っていくためには、NIS、州計画局の人材を強化して、政府統計能力を向上させることは重要であり、必要事項について確認し、先方と合意するため、調査団を派遣することとなった。調査の目的は以下のとおり。

- (1) 要望調査票及びその後の検討により作成した案件概要（案）をもとに、プロジェクト協力の範囲及び枠組みについて、カ国側機関である計画省統計局（NIS）と協議し、合意する。
- (2) 2011年経済センサスの実施体制、実施スケジュールについて、NISに確認する。
- (3) NIS及び在カンボジア日本大使館に対し、ノンプロジェクト無償見返り資金の申請状況及び支出予定を確認する。
- (4) NIS及び州計画省におけるプロジェクト活動の実施のために今後必要な機材を確認する。

- (5) 上記、(1)～(4)の協議・調査の結果から、案件概要(案)、PDM(案)、R/D 素案を取りまとめ、NIS と合意する。

1－2. 調査団の構成

氏名	担当	所属
辻 一人	総括/団長	国際協力機構公共政策部 技術審議役
西 文彦	政府統計	総務省統計研修所 教官
星 光孝	協力企画	国際協力機構公共政策部 行政機能課 職員

1－3. 調査日程

2010年3月27日から4月5日（西団員：2010年3月29日から4月5日）

1－4. 主要面談者

(1) 計画省

H.E. Mr. Chhay Than, Senior Minister

(2) 計画省統計局

H.E. Mr. San Sy Than, Director General, NIS

H.E. Mr. Seng Soeurn, Deputy Director General

H.E. Mr. Khieu Sary, Deputy Director General

H.E. Ms. Hang Lina, Deputy Director General

Mr. Has Bunton, Deputy Director General

Mr. Hor Darith, Deputy Director General

Mr. Khin Sovorlak, Deputy Director General

Mr. Mich Kanthul, Director of Economic Statistics Department

Mr. They Kheam, Director of Census and Survey Department

Mr. Saint Lundy, Director of ICT Department

Mr. Sam Sok Sotheavuth, Deputy Director of ICT Department

Mr. Try Socheat, Deputy Director of Economic Statistics Department

(3) 在カンボジア日本大使館

中谷 純之 二等書記官

(4) JICA カンボジア事務所

鈴木	康二郎	所長
小林	雪治	次長
寺田	美紀	企画調査員

第2章 調査結果

2-1. カンボジアの政府統計の現状

(1) 政府統計の現状

カ国における政府統計は、実地調査段階等一部の過程を除き、NISにより中央政府が結果分析・提供を実施している体制であるが、組織・人力的制約から州以下の行政単位の分析は十分に行われてこなかった。フェーズ2における人口センサス、及び全国事業所リスティング調査の実施を通じ、NISによる全国規模の統計調査の実施能力については、同国で未実施である経済センサス等の調査を除き、一定の向上が図られてきた。カ国は国家戦略開発計画（National Strategic Development Plan：以下 NSDP）において、「グッド・ガバナンスの推進」を主要政策の一つに掲げ、地方分権と権限の分散（Decentralization and Deconcentration）をより効果的に進めるための施策を強化することを盛り込んでいる。

地方分権を推進する上では、各州が独自に統計情報を収集、結果を分析し、州毎の施策の立案・モニタリングに活用していく能力を備えることが必要であるが、これまで州計画局は、NISが実施する人口センサスや事業所リスティング調査において実地調査に関わった経験は有するものの、結果分析・提供を行ったことはなく、州計画局の施設設備整備状況も不十分であり、職員の政府統計実施能力は十分であるとは言い難い状況であり、州計画局が結果分析・提供を行えるようになるべく、州計画局の施設整備及び人材育成が必要となっている。フェーズ2の終了時評価においては、カ国の政府統計における課題として下記（2）に記載の諸点が確認されており、フェーズ3の実施に当たっては、これらの点を考慮した上で、活動を進める必要がある。

(2) 経済センサスについての現状と留意点

2009年8月に経済センサス令が施行され、2011年3月のカ国で初の経済センサス実施に向けての法的な整備が整った。これまで同経済センサスの前準備として、まず第1段階として、2006年プノンペン事業所リスティング（産業を限定して約9,500事業所を対象）を実施し、事業所名簿を作成した。次に第2段階として、その事業所名簿を基に、2007年プノンペン事業所統計調査（約1,000事業所を対象としたサンプル調査）を実施した。そして第3段階として、調査対象を全産業に拡大するとともに、調査地域も全国に拡げ、2009年2月から3月にかけて、カ国全土の約38万事業所を対象に²、全国事業所リスティング調査を実施し、2011年経済センサスのための調査区一覧表（Census Frame）を策定した。同調査の実施により、カンボジアでは初めて全国のすべての事業所（農林漁業に属する事業所等を除く）を掲載した名簿を作成したが、2011年経済センサスは、この事業所名簿

² ここでいう事業所とは、固定の場所で経済活動を営み、固定的な設備を所有しているところであり、国際標準産業分類第4版（以下「ISIC」という。）におけるEstablishmentの定義に準じている。一方、広義の事業所には、Fixed（固定の事業所）及びMovable（移動可能であるが、固定の場所で営業している事業所）のほか、Mobile（移動しながら営業している事業所）も含めて3種類とする場合があるが、この結果には、Fixed及びMovableのみが含まれており、固定的でないMobileは含まれていない。

を基に実施されるので、経済センサスに向けての準備、さらには関係職員の訓練や経験の蓄積という意味で、この第3段階は大変重要なステップとなっている。また同時に、カンボジアの事業所の全体像が把握されるので、この意味においても極めて重要である。

2011年3月に迫った経済センサスの実施に関して、現時点における留意点を記すと以下のとおりとなる。

①資金面の確保

今回の調査時におけるNISとの協議により、2011年経済センサスの実施にあたり、カ国政府負担分（必要予算の約20%）の予算確保についてはほぼ確認できたが、日本のノンプロジェクト無償資金協力見返り資金の確保が未確定という状況なので、早期にその確定が望まれる。2008年人口センサスに対しては、我が国は調査経費の約半分を負担した最大のドナーであったが、UNFPA（国連人口基金）やドイツ政府と共同で支援してきた。一方、2011年経済センサスについては、日本は唯一のドナーであり、日本の支援がなければ、カンボジア史上初の2011年経済センサスの実施は非常に困難になる。見返り資金の活用は、相手国政府機関のオーナーシップを高めるという意味では非常に有効であることを付言する。

②州計画局におけるPC機器等設備の充実

フェーズ3においては、経済センサス、中間年人口センサスの実施を通じて州計画局の職員の能力向上を図っていく予定である。州計画局の施設・設備状況は州により格差があり不十分な州も多いが、州計画局が独自に結果分析、提供するためには、後述の人材育成に加えて、施設設備の拡充も求められるところ、各調査の結果分析、提供に影響が出ないよう遅滞なく整備されることを望みたい。

③州計画局の人材育成

フェーズ1、2における統計研修及び人口センサス実施という経験を通じて、NISの職員に対しては能力向上が図られてきたが、NISだけではなく、地方の計画局における統計職員の能力向上を図ることができれば、将来のカ国における政府統計の向上、並びにカ国の地方分権及び権限移譲の推進につなげていくことが可能である。

④調査実施に向けての広報活動（国民の理解及び協力）

これまで、人口センサスの実施に係る新聞・テレビ・ラジオ等のメディアを通じた広報活動により、政府統計に対する国民の理解は浸透しつつあるが、経済センサスの実施においては事業所の理解を得ることが成功に不可欠であり、経済センサスの目的、意義等につき、引き続き各種メディアを通じて理解を促していくことが重要と思われる。また、プロジェクト開始後は、本センサスがJICAの協力の下で実施されるものであることを明示するなど、広報の観点に含めるよう努めることが望ましい。

⑤結果精度の向上（審査・チェックの徹底）

結果精度を向上させるためには、調査時における把握漏れ、重複調査をなくすことが大前提だが、調査票の集計時における審査・チェックを徹底させることにより、さらなる精度の向上が見込まれるので、その充実を図ることが望ましい。

⑥ マニュアル等の整備

2011年経済センサスだけではなく、将来の経済センサスの実施を念頭に置くならば、今回の調査において活用したマニュアル等をきちんとした形で整備・保管することで、人の異動に影響を受けにくい組織を構成していくことができるであろうし、また、誰もが情報を共有でき、人の異動によるノウハウの散逸というリスクが分散されるというメリットも無視すべきではないであろう。長期的には経済センサスが今後NIS独自に実施できるよう人材の育成・定着を図るとともに、異動があっても組織内に知見が残るようインスティテューショナル・メモリーの蓄積を図ることが重要である。

⑦ センサス結果の活用

ガバナンスとの関連で、センサス結果がNSDPのモニタリングなど、政策立案・評価に使用されるよう方向づけていくほか、一般国民による活用という点も念頭においた協力を行っていくことが望ましい。

⑧ 援助協調

本案件の特徴点として援助協調による実施ということが挙げられるため、プロジェクト開始まであるいは開始後も、経済センサスにおけるSIDAとの情報共有や、中間年人口センサスの実施におけるUNFPAとの連携など主要なドナーと連絡調整を密に実施する。これは、直営型で派遣が予想されるチーフアドバイザーだけでなく、業務実施契約ベースの専門家においても留意すべき事項である。

(3) 人口センサスについての現状と課題

1970年代からの内戦により、カ国の人口センサスは1962年に実施されたきりとなっていたが、1998年、国連人口基金（UNFPA）の支援で36年ぶりに人口センサス実施を再開し、2008年にはJICA、UNFPA、ドイツ政府の支援により人口センサスを実施した。

[国際連合](#)の「人口及び住宅センサスに関する原則と勧告（第2版）」では、国勢調査（人口センサス）は「少なくとも10年に1回」の割合で実施することを勧告しており、カ国においても人口センサスは10年に一度の実施となっている。

「カ」国の政府統計能力は向上しつつあるものの、人口センサスは10年に一度の実施であり、次回実施までの間、どのようにセンサス実施に必要な技術・知識を維持していくかという課題が残っている。また、カ国のように、急速に社会人口が変化する国においては、10年に一度の調査で得られる統計情報に基づき刻々と変化するカ国の社会人口の実情を把握することは難しく、政府が実態を反映した諸政策を立案していくうえでも、より頻繁に人口センサスを実施することが望ましい。

カ国は、上記の点を勘案し、①人口センサス実施に必要な技術・知識の維持、及び、②カ国における急速な社会人口の変化に対応した統計情報の整備、を目的とし、2013年3月に中間年人口調査を実施予定である。中間年人口センサスは、簡易調査を予定しており、全世帯約280万の1%が調査対象となる予定である。

本案件でも、フェーズ1、2において支援してきた人口センサスの実施に係るNIS、州計画局の能力向上に関し、技術・知識の維持を目的に2013年中間年人口センサスの実施に対する側面支援を行うことを予定している。

(4) プロジェクト計画(案)(詳細はPDM(案)、PO(案)を参照)

2-1(1)の現状を踏まえ、フェーズ3は、カ国がプロジェクト終了後に自立的かつ持続的に政府統計活動が行えることを目指し、NISおよび州計画局を対象に、以下の内容で実施することで、先方と合意した。

プロジェクト概要

ア. 協力期間：2010年10月～2015年3月(4年半)

イ. ターゲットグループ：NIS(約300人)、州計画局(統計担当職員数、約150人)

ウ. プロジェクト目標：

NISおよび州計画局が、経済センサス、中間年人口調査、経済統計調査およびその他統計活動を実施する能力が向上する。

プロジェクトの主な活動内容

①2011年経済センサスの各実施プロセスへの技術支援を通じたNISの経済センサス実施能力の向上

②2013年中間年人口調査、2014年経済統計調査実施への支援を通じた、人口センサス、経済センサス実施に必要な技術力・知識の維持

③全24州の計画局を対象とした結果分析・結果提供の研修実施による、州計画局の政府統計能力向上

カンボジア側との合意事項

①カンボジア政府の経費負担額について、経済センサス及び政府統計に関するその他の活動のため、2012年末までに697,000米ドルを確保すること。(2013年以降の経費負担については、今後協議)

②全24州の計画局を対象とした結果表作成および結果提供に関する研修は、3カ年に分けて実施することとし、初年度は既に州計画局で消費者物価指数調査を実施している6州から開始すること。

③研修実施の前年12月までに、対象となる計画局の施設・設備の現状について調査し、日本人

専門家（チーフアドバイザー）に結果を報告すること。

プロジェクト実施・運営体制

NIS局長を総責任者、NISセンサス関係部門担当の副局長をプロジェクト実施責任者とし、センサス関係以外のプロジェクト実施内容部分については、プロジェクト実施責任者から各々の関係部門担当副局長を通じて指揮することとなる。また、集計、分析については、相当数の人員が必要となるが、NISのカウンターパートが、NISの確保するその他の集計作業への指導員となって作業を実施していくことになる。

各州では独自の価格調査その他地域レベルでの各種統計を実施し、取りまとめたレポートも発行しており、内容について一定のレベルが確保されていることを確認した。Provinceレベルになると、英語を解する人はいないが、地域対象の研修には英語 - クメール語通訳をNIS職員が務め、また必要な指導もNIS職員を介して実施するのでこの点に大きな問題はないことを確認した。

センサス実施体制について、National Census Committee (NCC)、Census Technical Committee(CTC)は既に組織されており、Provincial Census Committee (PCC)も今後組織される予定となっている。各省庁間の調整は副首相が責任者となってNCCで、技術面の調整は計画省上級大臣が責任者となってCTCで行われており、（地方への指揮命令など）行政上の管理面はPCCで実施される予定である。

2-2. 案件概要

今後、下記の案件概要で、プロジェクトを開始する予定である。プロジェクトの実施期間は経済センサスの準備から実査後の公表も含めた2010年10月1日～2015年3月31日の予定。

<上位目標>

NIS及び州計画局により有用な統計情報が提供され、中央省庁及び州政府の政策、計画、戦略等の立案・実施・モニタリングに活用される。

<プロジェクト目標>

NISおよび州計画局が、経済センサス、中間年人口調査、経済統計調査およびその他統計活動を実施する能力が向上する。

<成果>

- 1) NIS及び州計画局が経済センサスをはじめ政府統計調査に関する政府統計の計画、調査実施を行えるようになる。
- 2) NISが経済センサスをはじめ政府統計調査における集計・結果表作成を行えるようになる。

- 3) NIS が経済センサスをはじめ政府統計調査における結果分析を行えるようになる。
- 4) NIS が、経済センサスを始めとする政府統計調査結果の提供および政府統計に関する理解促進を行えるようになる。
- 5) NIS が経済センサスに関する小地域統計を実施できるようになる。
- 6) 州計画局が州レベル以下の行政単位における結果表の作成・公表を行えるようになる。
- 7) NIS 及び州計画局が政府統計に必要な技術・知識を維持するための、仕組みが構築される。
- 8) NIS および州計画局の調整能力が向上する。

<活動>

【計画・調査実施】

- 1-1 経済センサスおよびその他統計調査の企画及び調査の実施
- 1-2 経済センサスの統計調査の調査区設定の実施
- 1-3 経済センサスの統計調査の調査区の維持・管理

【集計、審査】

- 2-1 NIS における経済センサスに関する統計調査の集計システムの構築
- 2-2 統計調査の集計の実施
- 2-3 統計調査の個別データの審査
- 2-4 統計調査の結果表の作成及び審査

【分析】

- 3-1 調査集計結果の分析

【結果提供】

- 4-1 経済センサス報告書の編集
- 4-2 経済センサス結果の CD の作成
- 4-3 経済センサス結果のウェブコンテンツの作成
- 4-4 経済センサス結果に基づく統計地図の作成
- 4-5 経済センサス結果に基づくセンサスアトラスの作成
- 4-6 主要関係省庁および州政府（計画局含む）に対する経済センサスの結果利用・分析に係る研修
- 4-7 2011 年経済センサス結果公表時にワークショップを開催
- 4-8 2013 年中間年人口センサス結果公表時にワークショップを開催
- 4-9 2014 年経済統計調査結果公表時にワークショップを開催
- 4-10 プロジェクト広報のためのセミナー開催

【小地域統計】

- 5-1 経済センサスの Village 別詳細集計システムの構築
- 5-2 中央省庁および州政府（計画局を含む）を対象とした、経済センサスの Village 別詳細集計結果の利用・分析に係る研修実施

【州計画局に対する研修】

- 6-1 N I S のリージョナル・オフィサーを対象とした、州計画局研修のインストラクターになるための研修実施
- 6-2 2008 年人口センサス及び 2011 年経済センサス（2009 年事業所リスティング含む）データに関する結果表作成の研修実施
- 6-3 2008 年人口センサス及び 2011 年人口センサス（2009 年事業所リスティング含む）に関する結果提供についての研修実施

【ナレッジ・マネジメント】

- 7-1 政府統計調査詳細手順関連の文書の作成および維持・管理

【調整】

- 8-1 統計調査実施上必要とされる各種会議への参加

<投入>

日本側投入：

- 1) 短期専門家
 - ①チーフアドバイザー、②集計／プログラミング、③集計／審査、④センサス／調査計画、⑤データ分析、⑥地図作成、⑦小地域統計／業務調整
- 2) 本邦研修
 - ①人口統計調査計画、②人口統計調査集計・分析、③経済統計調査計画、④経済統計調査集計・分析
- 3) 機材
 - ①コンピューター、②プリンター、③プロジェクター、④コピー機等

相手国側投入：

- 1) カウンターパート：プロジェクトディレクター、プロジェクトマネージャー、他メンバー
- 2) 日本人専門家のための事務室及び事務用品
- 3) プロジェクト活動に係る運営経費
- 4) プロジェクト活動のために必要なデータへの自由なアクセスの承認

<外部条件・前提条件>

- ・ 政策策定者が統計情報の重要性を認識する。

- ・ 必要な予算が確保される。
- ・ 人材が定着する。
- ・ 経済センサスに必要な予算が確保される。
- ・ カンボジア政府が 2011 年経済センサス、2013 年中間年人口調査、2014 年経済統計調査を中止または延期しない。

2-3. 評価 5 項目による評価結果

(1) 妥当性

「グッド・ガバナンスの推進」は、カ国の国家戦略開発計画（NSDP）において主要政策として打ち出されているほか、わが国の援助政策でも重点開発課題として挙げられている。カ国政府は客観的事実に基づき政策立案・モニタリングを行うため政府統計の整備を推進しており、統計法に基づき NIS に各種政府統計調査実施の法的権限を付与したほか、2011 年にはカ国で初の経済センサスを実施予定であるなど、政府の政策的・財政的コミットメントが認められる。

本案件は、NIS 及び州計画局が、経済センサス、中間年人口調査、経済統計調査およびその他統計活動を計画、実施、結果提供する能力の向上を目標に掲げている。NIS は経済センサスの実施経験はなく、実施に必要な技術・知識が不足している状況であり、実施能力向上のニーズが認められるほか、カ国は地方分権化を推進し、州計画局が、州以下の行政単位で分析された統計情報を提供し、州政府による政策立案・モニタリングにこれら情報を活用することが期待されるものの、現状では州計画局の能力不足のために州以下の政府統計分析情報は未整備であり州計画局の能力向上が課題である。

NIS 及び州計画局が、経済センサスを含む政府統計活動を計画、実施、結果提供できることは必要不可欠であり、NIS 及び州計画局の能力向上を目指す本案件のアプローチは適切であると判断される。

これらの点から、本プロジェクトの妥当性は高いと判断される。

(2) 有効性

経済センサス、中間年人口調査、経済統計調査の実施プロセス（計画、実施、集計、分析、結果提供等）に関する NIS の能力向上・維持を図ること（成果 1～5 が対応）、及び州計画局の結果表作成、結果提供能力の向上を図ることにより（成果 6 が対応）、NIS 及び州計画局の統計活動実施能力が向上されることが期待されている。NIS 及び州計画局の職員約 450 人を対象に、経済センサス等政府統計の実施に必要な技術・知識を備えた人材を実際の調査実施支援を通じて育成し、マニュアル等資料の整備と管理体制構築による組織機能強化も図ることで、カ国の国、州双方の政府統計能力の向上が期待できる。

(3) 効率性

カ国計画省は経常予算とは別に経済センサス等の実施に関して特別予算を確保しており、カ国政府の予算・人員を最大限に活用するほか、ノンプロジェクト無償資金協力見返り資金の活用により、効率的な実施が見込まれる。なお、NIS 職員は、フェーズ 1、2 の経験に鑑みれば離職率は非常に低く、8 割

以上の定着率が確保される可能性は高い。NIS 及び州計画局は、これまで 2008 年人口センサス及び 2009 年事業所リスティングを成功裏に実施した経験を有しており、本案件の実施に当たっては、NIS 及び州計画局組織内に有するこれら人材の有効活用によって、本案件の運営、活動を効率的に実施することが期待される。州計画局への研修は、消費者物価指数調査を実施した経験があり、施設整備や人材能力開発状況が他州より高いと思われる 6 州から段階的に実施予定のほか、2008 年人口センサス及び 2009 年事業所リスティングに携わり政府統計の技術・知識及び経験を備えた NIS 職員が指導員として実施予定（候補者選定済み）であり、効率的な実施が期待される。関係省庁及び州政府関係部局との調整は、本案件の合同調整委員会（JCC）に加え、カ国政府が独自に関係機関と調整を図るセンサス委員会（NCC：国レベル、PCC：州レベル）、センサス技術委員会（CTC）を設置しており、適切な調整が見込まれる。

（４） インパクト

NIS 及び州計画局が政府統計情報の分析・提供能力を向上することにより、国・州政府の政策立案者の統計情報の重要性についての認識が改まり、統計情報のニーズが高まり、カ国政府は政府統計情報の充実のためにより多くの予算と人員を割り当てることが見込まれる。経済センサス及びその他調査の実施過程において広報活動を全国規模で展開することで、カ国国民の、政府統計の実施の意義と必要性に対する認識が深まり、将来の政府統計調査がより円滑に実施できるようになることが見込まれる。経済センサスはカ国内の全事業所を対象にした調査であり、同調査結果を元に分析された統計情報は、今後中央省庁や州政府による適切な開発政策立案やモニタリングへの活用が見込まれる。また、中央省庁、州政府、他ドナー、NGO 等がサンプル調査を実施する際に、サンプリング・フレームとして活用できるようになり、カ国におけるサンプル調査の精度が向上することも見込まれる。統計調査の実施によりカ国における貧困、ジェンダーといった課題の現状と問題をよりの確に把握し、調査分析結果を提供することによって、統計情報がカ国の政策立案やモニタリングに活かされていくことが期待される。

（５） 自立発展性

人口センサスの結果分析により得られた統計的な数値は、カ国の NSDP やミレニアム開発目標（CMDG）等政策の策定、モニタリングに使用されており、客観的情報に基づいた政策立案を推進するためにも、カ国政府は政府統計の整備を今後も重視していくことが予想される。NIS は、2009 年に組織改編を実施し ICT 部門など新たに 3 部署を設置し、政府統計実施機関としての組織機能強化を図っており、人員も増加傾向にある。本案件では、NIS 及び州計画局に対する研修に加えて、政府統計の実施に関するマニュアル等の整備及び管理体制構築を行う予定であり、案件終了後も組織体制、技術・知識は維持されることが予想される。本案件では、経済センサスの実施に必要な一連の専門技術・知識の向上を図り、中間年人口調査、経済統計調査実施を支援することで専門技術・知識の維持を行い、技術的に NIS、州計画局が自立的に政府統計を実施できるようになることが期

待されている。

NIS の組織運営に充てられる経常予算は、フェーズ 1 を開始した 2005 年の約 500 千米ドルと比較して、2009 年では約 1,135 千米ドルと倍額以上に拡充されている。人口センサス、経済センサスなど全数を対象とした大規模な調査を行うための必要経費全額を自国で特別予算として確保することは未だ財政的に難しい状況ではあるが、これら調査経費においてカ国政府予算が占める比率は徐々に増加する傾向にある。2008 年人口センサスではカ国政府の負担額は総額の 10%程度であったが 2011 年経済センサスでは必要経費の 20%近くを支出する政府決定を既に行っている。今後も、政府統計に充てる予算は、カ国政府及び州政府の政策立案者が統計情報の有用性について認識が高めると共に増加していくことが想定される。

この案件は、上記の理由により、自立発展性は高いと見込まれる。

2-4. 団長所感

2011 年 3 月に、カ国初の経済センサスを実施する予定である。経済センサスの実施にあたっては、フェーズ 1、2 を通じて支援してきた人口センサス実施とは異なる技術・知識を必要とするため計画省統計局（以下、「NIS」）が自立的、持続的な活動を行えるようになるためには、経済センサス実施に必要な技術・知識を身につけてもらうための支援が必要である。

カ国では、人口センサスおよび経済センサスの実施は 10 年に一度であり、次回実施までの間、いかに NIS 職員のセンサス実施に必要な技術・知識を維持していくかが課題である。

NIS が提供する統計情報は国レベルでの結果分析が詳細に行われており、中央省庁レベルでは政策等立案やモニタリングへの活用が進んでいるが、NIS が統計結果の分析を一手に行う現在のやり方では、州以下行政単位における結果分析を詳細に行うことは体制上困難であり、十分な統計情報が提供できていない。

地方分権化を推進するカ国では、州以下の行政単位で分析された統計情報へのニーズが高く、これらニーズに応えるためには、州計画局が統計情報の結果分析、結果提供を行える能力を身につけることが重要である。

以 上

**MINUTES OF MEETINGS
BETWEEN
DETAILED PLANNING SURVEY TEAM AND
AUTHORITIES CONCERNED OF
THE ROYAL GOVERNMENT OF CAMBODIA
ON
THE PROJECT ON IMPROVING OFFICIAL STATISTICS IN CAMBODIA PHASE 3**

The Detailed Planning Survey Team (hereinafter referred to as “the Team”) for the Project on Improving Official Statistics in Cambodia Phase 3 (hereinafter referred to as “the Project”) organized by Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as “JICA”) and headed by Mr. Kazuto Tsuji, visited the Kingdom of Cambodia from 29th Mar, 2010 to 5th Apr, 2010 and had a series of meetings with the National Institute of Statistics (hereinafter referred to as “NIS”) and authorities concerned of the Royal Government of Cambodia for the purpose of working out the details of the Project.

The Team exchanged views and had a series of discussions with the Cambodian authorities concerned in respect of the desirable measures to be taken by both sides for the successful implementation of the Project.

As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Royal Government of Cambodia, signed in Phnom Penh on June 17th, 2003, the Team and the Cambodian authorities concerned reached a common understanding to recommend to their respective Governments the matters referred to in the documents attached hereto.

Phnom Penh, 5 April, 2010



Mr. Kazuto Tsuji
Leader,
Detailed Planning Survey Team
Japan International Cooperation Agency
Japan



H.E. Mr. San Sy Than
Director General,
National Institute of Statistics
Ministry of Planning
Kingdom of Cambodia

ATTACHED DOCUMENT

I. BACKGROUND OF THE PROJECT

The official statistics in Cambodia were greatly delayed in development due to the civil war. Since 1990s, the official statistics have been gradually developed by the support of the United Nations and other donors. However, the official statistics still need to be improved in Cambodia.

Under these circumstances, the Royal Government of Cambodia requested the technical cooperation project to improve statistical capacity of National Institute of Statistics (NIS) and provincial planning departments. Responding to this request, JICA started the technical cooperation of improving official statistics in Cambodia. Phase 1 which focused on providing trainings to NIS staff started in August 2005, and phase 2 which focused on enhancing capacity of NIS and provincial planning departments mainly through the implementation of the 2008 Population Census started in April 2007 and is scheduled to terminate at the end of September 2010.

Under this situation, NIS applied for the Project as the phase 3 to further improve capacity of statistical staff in NIS and provincial planning departments and to assist smooth implementation of the 2011 Economic Census and other activities. With regard to the 2011 Economic Census, the Sub-decree was enacted by the Royal Government of Cambodia in August 2009, and NIS began the preparation of the Economic Census.

Accordingly, the Team was thus dispatched to discuss with the Cambodian authorities to detail out the Project framework.

II. SPECIFIC ISSUES CONFIRMED ON THE PROJECT

1. Both sides have agreed that the baseline data of indicators for the Project Purpose will be measured by the end of December 2010. The same methodology will be applied at the terminal evaluation.

2. The Cambodian side has agreed that the Royal Government of Cambodia will bear a portion of expenses (USD 697,000) up to December 2012 for the 2011 Economic Census and other activities.

3. Both sides have confirmed that trainings for provincial planning departments will be conducted as follows:

2011 (Japanese fiscal year: JFY) 6 provinces (Phnom Penh, Kampong Cham, Kandal, Preah Sihanouk, Battambang, and Siem Reap)

2012 (JFY) another 9 provinces (to be decided)

2013 (JFY) another 9 provinces (to be decided)

In order to prepare for installation of equipment necessary for conducting trainings, the Cambodian side will inquire situations of buildings and facilities of provincial planning departments and submit the results of inquiry to the Chief Advisor by December of the year before the particular provincial planning department receives trainings.

III. BASIC FRAMEWORK OF THE PROJECT

Both sides discussed and agreed with the summary of the Project as follows:

1. Project Title
The Project on Improving Official Statistics in Cambodia Phase 3
2. Project Duration
Four and half (4.5) years from October 1, 2010 to March 31, 2015
3. Project Purpose
NIS and provincial planning departments will be able to implement the Economic Census, inter-censal population survey, economic statistics survey, and other statistical activities.
4. Target Group
Statistical staff in the NIS, provincial planning departments
5. Details of the Project
See Tentative Project Design Matrix in ANNEX II
6. Tentative Schedule of Project Implementation
See Tentative Plan of Operations in ANNEX III

IV. RESULTS OF DETAILED PLANNING SURVEY BASED ON FIVE BASIC EVALUATION CRITERIA

The team has reported the results of detailed planning survey based on the Five Basic Evaluation Criteria of the proposed Project and has confirmed the Project is feasible. The summary is submitted to NIS and attached in ANNEX IV.

V. TENTATIVE SCHEDULE UNTIL THE COMMENCEMENT OF THE PROJECT

Both sides have agreed with the tentative schedule until the commencement of the Project as follows:

1. End of April 2010: Authorization of the results of Detailed Planning Survey by JICA
2. End of May 2010: Signing of the Record of Discussions (hereinafter referred to as "R/D") between NIS and JICA
3. Beginning of October 2010: Expected commencement of the Project by dispatching the Japanese experts

 
2

VI SIGNING OF RECORD OF DISCUSSIONS

Both sides prepared the draft version of the R/D as attached in ANNEX VI. The R/D would be signed between JICA and the authorities concerned of the Kingdom of Cambodia.

ANNEX I Organizational Chart of the Project

ANNEX II Tentative Project Design Matrix (PDM)

ANNEX III Tentative Plan of Operations (PO)

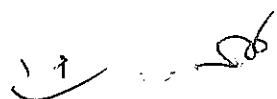
ANNEX IV Summary of Detailed Planning Survey

ANNEX V-1 List of Counterparts (Economic Census and Economic Statistics Survey)

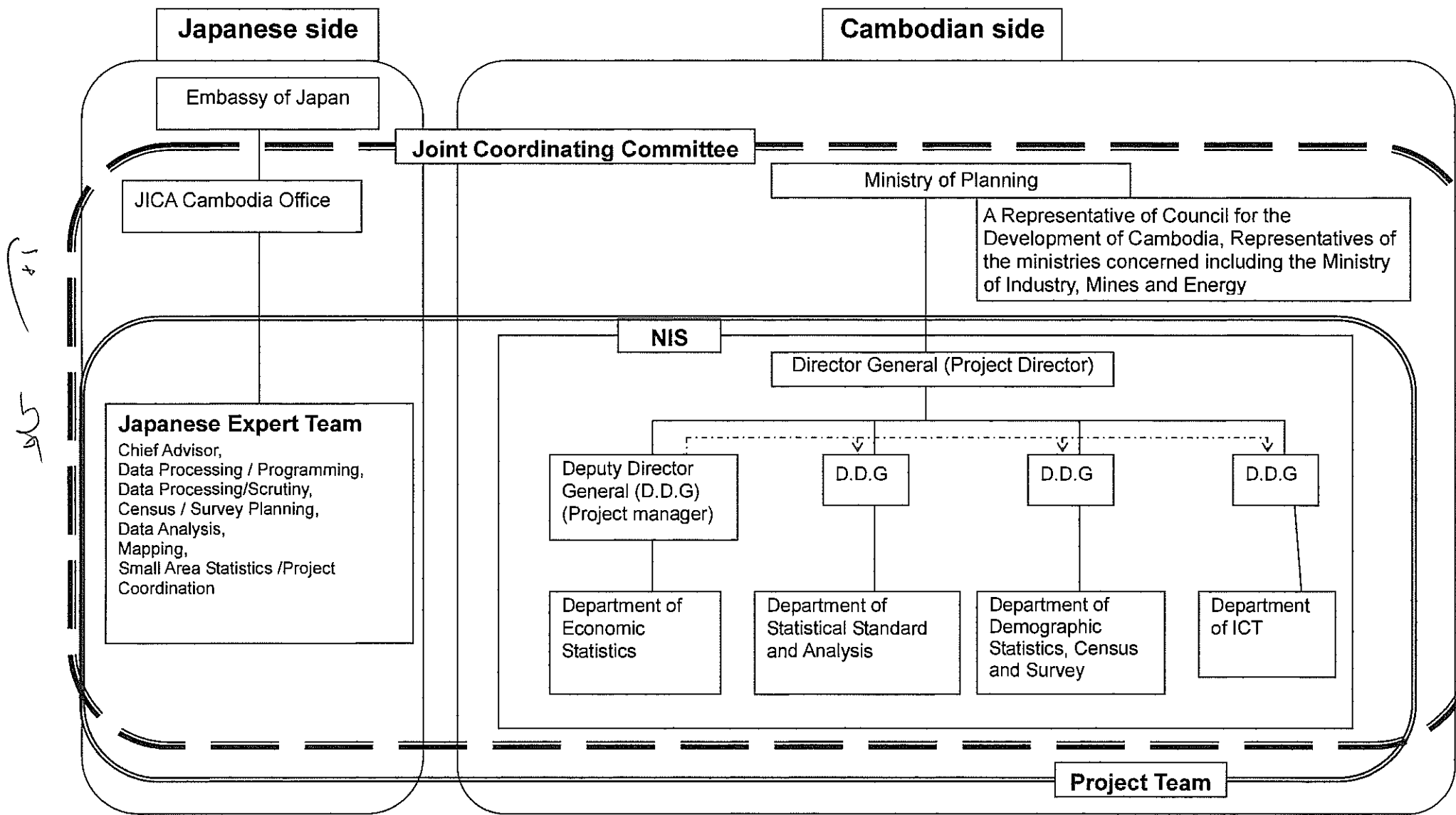
ANNEX V-2 List of Counterparts (Inter-censal Population Survey)

ANNEX V-3 List of Counterparts (Capacity Development of Provincial Planning Departments)

ANNEX VI Draft Record of Discussions (Draft R/D)

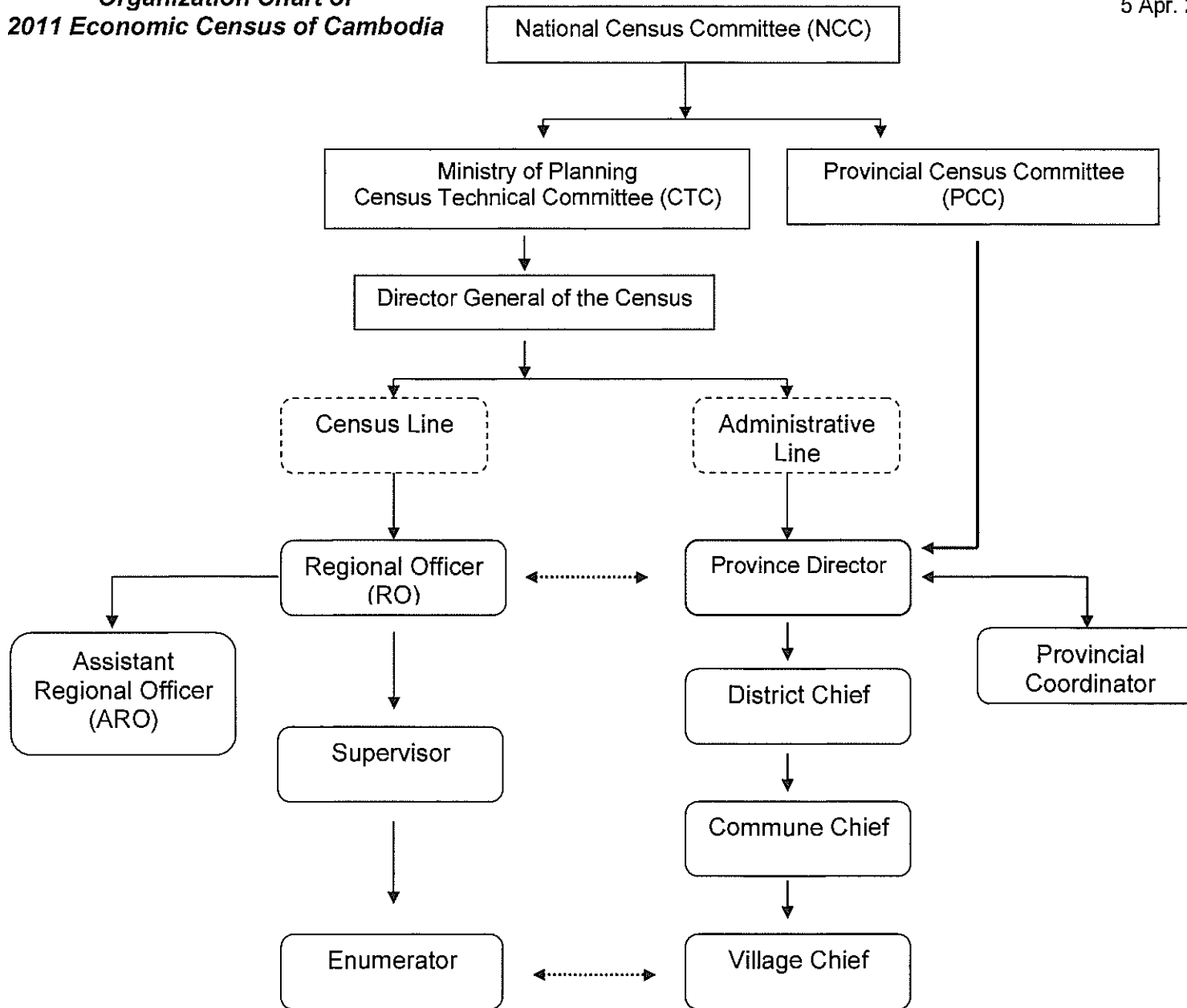


PROPOSED ORGANIZATIONAL CHART OF THE PROJECT



**Organization Chart of
2011 Economic Census of Cambodia**

5 Apr. 2010



41

45

Project Design Matrix (PDM) (Draft)

Project Title: Improving Official Statistics in Cambodia Phase 3

Project Period: From October 2010 to March 2015 (4 and a half years)

Target Group: Statistical staff in the NIS, provincial planning departments

Target Area: The entire Cambodia

ANNEX II

Ver. 0

As of Apr. 5, 2010

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumption
Overall Goal			
<p>Statistical results provided by NIS and provincial planning departments will be utilized for planning and implementation of policies, plans, and strategies of line ministries and provincial governments.</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Number of policies, plans, and strategies which utilize the results of statistical data provided by NIS and provincial planning departments • Number of statistical surveys conducted by NIS and provincial planning departments • Number of statistical results provided by NIS and provincial planning departments 	<p>NIS, provincial planning departments, line ministries and provincial governments</p>	
Project Purpose			
<p>NIS and provincial planning departments will be able to implement ①the Economic Census, ②inter-censal population survey, ③economic statistics survey, and ④other statistical activities.</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Number of capable statistical staff in NIS trained to conduct planning, data processing, analysis, dissemination, and use of the results of the Economic Census, inter-censal population survey, economic statistics survey, and other statistical surveys • Number of ROs (Regional Officers) and AROs (Assistant Regional Officers) trained to conduct tabulation and scrutiny of data, dissemination, and the use of the results of the Economic Census and the 2008 Population Census 	<p>NIS and provincial planning departments</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Policy makers will recognize the importance of statistical information. • Necessary budget will be secured.
OUTPUTS			
<p>1 NIS and provincial planning departments will be able to conduct planning and implementation of statistical surveys as a consequence of : Delineation of EA (Enumeration Areas) is completed. The results of the delineation of EA are used for other statistical surveys. (①, ②, ③)</p> <p>2 NIS will be able to conduct data processing as a consequence of : As the output of the data processing and scrutiny of statistical surveys, statistical tables as well as micro-data are prepared. And the statistical tables are released. (①, ②, ③)</p> <p>3 NIS will be able to conduct analysis as a consequence of : The results of statistical surveys are analyzed. The results of the analysis are released. (①, ②, ③)</p> <p>4 NIS will be able to conduct dissemination as a consequence of : The results of statistical surveys are disseminated by means of publication, CD, web site, statistical map, and census atlas. Related personnel share the common understanding in the matter of the statistical surveys (EA, the Census results, etc.) (①, ②, ③)</p> <p>5 NIS will be able to conduct small area statistics as a consequence of : Small area statistics of the Economic Census are tabulated and released. The use of small area statistics is recognized by line ministries concerned and provincial governments. (①)</p> <p>6 Provincial planning departments will be able to tabulate and scrutinize data as a consequence of : Trainings of tabulation and scrutiny of data, and disseminating results of statistical surveys for statistical staff in provincial planning departments are conducted. (④)</p>	<p>1-1 Number of village maps and EA maps</p> <p>1-2 Number of statistical surveys in which village maps, EA maps and updated village frame are used</p> <p>2-1 Number of statistical tables (tabulated by NIS and provincial planning departments)</p> <p>2-2 Number of microdata (processed by NIS)</p> <p>3-1 Number of reports on analysis (published and/or released) prepared by NIS and provincial planning departments</p> <p>4-1 Number of publications, CDs, web pages, statistical maps, and census atlases (published and/or released)</p> <p>4-2 Number of trainees in the training course</p> <p>4-3 Level of understanding of the trainees</p> <p>4-4 Number of workshops and seminars conducted</p> <p>5-1 Number of small area statistical tables: by district, commune, village, and EA (tabulated and/or released)</p> <p>5-2 Number of trainees in the training course</p> <p>5-3 Level of understanding of the trainees on the use of small area statistics</p> <p>6-1 Number of trainings conducted for provincial planning departments</p> <p>6-2 Number of provincial trainees in the training course</p> <p>6-3 Level of understanding of the trainees on tabulation and scrutiny of data, and dissemination of the results of statistical surveys</p>	<p>NIS and provincial planning departments NIS, line ministries, and provincial governments</p> <p>NIS and provincial planning departments NIS</p> <p>NIS</p> <p>NIS, line ministries, and provinces short examination</p> <p>NIS and provinces NIS and provinces short examination</p> <p>NIS and provinces NIS and provinces short examination</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Necessary coordination with relevant organizations will be conducted by NIS. • Counterparts will stay in the proper posts. • Necessary budget will be secured.

7 NIS and provincial planning departments will be able to keep institutional memory as a consequence of : Detailed Procedures (e.g. important processes, important examples, manuals) of statistical surveys are prepared and compiled.	7-1 Number of detailed records of procedures prepared.	NIS	
8 NIS and provincial planning departments will be able to conduct coordination as a consequence of : Necessary coordination among the related organizations for statistical surveys are properly made.	6-1 Record of meetings with the related organizations 6-2 Number of meetings with the related organizations (CTC, PCC,etc)	NIS	
Activities	INPUTS		Important Assumption
1 [Planning and implementation of statistical surveys]	Cambodia Side		Japanese Side
1-1 Plan and implement statistical surveys	Counterpart personnel		<ul style="list-style-type: none"> • Experts: Chief Advisor, Data Processing/ Programming, Data Processing/Scrutiny, Census/Survey Planning, Data Analysis, Mapping, Small Area Statistics / Project Coordination
1-2 Delineate EAs for statistical surveys	<ul style="list-style-type: none"> • Project Director 		
1-3 Maintain and manage the EAs for statistical surveys	<ul style="list-style-type: none"> • Project Manager 		
2 [Data processing]	<ul style="list-style-type: none"> • Other members 		
2-1 Develop the data processing systems of statistical surveys in NIS	Office space and necessary furnitures for Japanese experts		
2-2 Conduct the data processing of statistical surveys	Running cost for the Project activities		
2-3 Scrutinize the micro-data of statistical surveys	Approval for the free access to the statistical data necessary for the Project activities (Economic census data, economic statistics data etc.)		
2-4 Tabulate and scrutinize the statistical tables of statistical surveys	<ul style="list-style-type: none"> • Training in Japan (and third country) 2010FY: Population survey planning, 2011FY: Population survey data processing and analysis, 2012FY: Economic statistics survey planning, 2013FY: Economic statistics survey data processing and analysis 		
3 [Analysis]	<ul style="list-style-type: none"> • Equipment 		
3-1 Analyze the results of statistical surveys	Personal computers, printers, projectors, photo copiers, etc.		
4 [Dissemination]			
4-1 Compile the publications of results of statistical surveys			
4-2 Prepare the CDs of results of statistical surveys			
4-3 Prepare the web-contents of results of statistical surveys			
4-4 Prepare the statistical maps of results of statistical surveys			
4-5 Compile the census atlases of results of statistical surveys			
4-6 Conduct training for using results of statistical surveys to line ministries concerned and provincial governments (including planning departments)			
4-7 Hold the workshops to disseminate the result of the 2011 Economic Census			
4-8 Hold the workshops to disseminate the result of the 2013 inter-censal population survey			
4-9 Hold the workshops to disseminate the result of the 2014 economic statistics survey			
4-10 Hold the seminar to make the Project widely known to the public			
5 [Small area statistics]			
5-1 Develop the village-level data processing systems of the Economic Census in NIS			
5-2 Conduct training for using the village-level results of the Economic Census to line ministries concerned and provincial governments (including planning departments)			
6 [Trainings of provincial planning departments]			
6-1 Conduct training for regional officers of NIS to become instructors of training for provincial planning departments			
6-2 Conduct training on tabulation and scrutiny of data for the 2008 Population Census and the 2011 Economic Census (including the 2009 Establishment Listing)			
6-3 Conduct training on dissemination of results for the 2008 Population Census and the 2011 Economic Census (including the 2009 Establishment Listing)			
7 [Institutional memory]			
7-1 Develop and maintain documents on detailed procedures for statistical surveys			
8 [Coordination]			
8-1 Take part in the necessary meetings for statistical surveys			

Annex IV

Summary of Detailed Planning Survey

After discussions with the Cambodian authorities concerned, the team has concluded the evaluation results as follows.

1. Relevance

The importance of official statistics at the national and provincial level is essential for evidence-based policy making and monitoring by the Royal Government of Cambodia. NIS and provincial planning departments play an indispensable role in planning and implementing official statistics activities including the 2011 Economic Census. Therefore, the relevance of enhancing their capacity, so that they could conduct those activities by themselves in future, is very high.

2. Effectiveness

With the outputs of the Project, covering planning, data processing, analysis, dissemination, small area statistics and others, it is quite conceivable that NIS and provincial planning departments will be able to implement the 2011 Economic Census, the 2013 inter-censal population survey, the 2014 economic statistics survey, and other provincial statistical activities.

3. Efficiency

Based upon the knowledge/experiences and successful achievements of the 2008 Population Census and the 2009 Establishment Listing by NIS/provincial planning departments and their personnel, the inputs and management of the Project will efficiently lead to the outputs for the 2013 inter-censal population survey, the 2011 Economic Census and the 2014 economic statistics survey, and other provincial statistical activities.

4. Impact

It is conceivable that the achievement of the Project purpose will lead to the accomplishment of the overall goal, so that statistical results will be utilized for planning and implementation of policies, plans, and strategies of the Royal Government of Cambodia, because the importance and usefulness of statistical information have been and will be well recognized.

st

ST

5. Sustainability

It is expected that the technical and professional capacity of NIS and provincial planning departments will be maintained after the Project on the basis of experiencing the previous two phases. With the results of both the 2008 Population Census and the 2011 Economic Census, including follow-up activities at the national and provincial level, to be disseminated and utilized, the recognition of the importance of official statistics will make further resource allocation available to NIS and provincial planning departments in terms of budgeting, personnel and organizations.

24

Annex V -1

List of Counterparts (Economic Census and Economic Statistics Survey)

1. Director General of Economic Census (DGEC)

H.E. San Sy Than, DG, NIS (Secretary NCC, General matters, Finance and Assignment of staff)

2. Directors of Admin., Finance and logistics

1. Mr. Vy Heang, DD, Stat. policies and cooperation, (Dir. of Admin.)
2. Mr. Lim Penh, DD, Stat. Stand. & Analysis and Chief DG's Office (Director of Finance and logistics)

3. Deputy Director Generals of Economic Census (DDGEC) and Director of Economic Statistics Department

1. Mr. Hor Darith, DDG (Budget Planning, Mapping and Implementation sector)
2. Mr. Seng Soeurn, DDG (Publicity Campaign sector)
3. Mr. Khin Sovorlak, DDG (Planning, Sampling, Tabulation sector and Analysis & releasing sector)
4. Mr. Mich Kanthul, DD, Economic Statistics (Secretary CTC, Planning and Implementation sector)

4. Planning and Implementation Sector senior staff

1. Mr. Mich Kanthul, DD, Economic Statistics, Chief
2. Mr. So Tonere, DDD, Economic Statistics, Vice Chief

5. Census Mapping Sector

1. Mr. Sin Serey Vuth, DDD, Demog. Stat., Census, Chief
2. Mr. Nan Sothara, DDD, Demog. Stat., Census, VChief

6. Sampling

1. Mr. Nith Sarun, BC, Sampling, Demog. Stat., Census
2. Mr. Som Bony, DDD, Stat. Standards & Analysis

7. Analysis and Releasing Sector

1. Mr. So Tonere, DDD, Economic Statistics
2. Mr. Teav Rongsa, DDD, Stat. Stand. & Analysis

8. Tabulation Sector

8.1. Receipt and Manual Editing /Coding

1. Mr. So Tonere, DDD, Economic Statistics
2. Mr. Teav Rongsa, DDD, Stat. Stand. & Analysis

8.2. Data Entry, Computer Editing and Tabulation

1. Mr. Saint Lundy, DD, ICT
2. Mr. Chhun Bonarith, DDD, ICT
3. Mr. Sam Sok Sotheavuth, DDD, ICT

Annex V-2

List of counterparts (the 2013 Inter-censal Population Survey)

No.	Name	Government Position
Management (Planning & Monitoring)		
1	HE Sam Sy Than	Director General, NIS
2	HE. Mrs. Hang Lina	Deputy Director General, NIS
3	HE. Seng Soeurn	Deputy Director General, NIS
4	Mr. Meng Kimhour	Deputy Director General, NIS
Computer editing, programming, tabulation		
1	Mr. Meng Kimhour	Deputy Director General, NIS
2	Mr. Sin Sereivuth	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
3	Mr. Bou Somethear	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
4	Ms. Vat Nearyrothana	Vice Bureau Chief of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
5	Mr. Meas Rothmony	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
6	Mr. Chhun Bonarith	Deputy Director of Department of ICT Dept.
Report analysis and tabulation		
1	Mr. Yem Suong	Advisor to Ministry of Planning
2	Mr. They Kheam	Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
3	Mr. Sok Kosal	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
4	Mr. Sok Borith	Deputy Director of Statistical Standard and Analysis Dept.
5	Mr. Chan Nipol	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
6	Mr. Pen Socheat	Bureau Chief of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
7	Mr. Nou Chanara	Vice Bureau Chief of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
8	Ms. Som Somain	Bureau Chief of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
Dissemination		
1	Mr. Seng Soeurn	Deputy Director General, NIS
2	HE. Mrs. Hang Lina	Deputy Director General, NIS
3	Mr. Long Chintha	Deputy Director General, NIS
4	Mr. Sok Kosal	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
5	Mr. Sok Borith	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
Financial officer/administration		
1	Mr. Chhuon Sothy	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
2	Mr. Try Meng Seang	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
3	Mr. Chea Kong	Vice Bureau Chief of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.
Data entry		
1	Mr. Sin Sereivuth	Supervisor
2	Mr. Bou Somethear	Supervisor
3	Ms. Vat Nearyrothana	Supervisor
4	Mr. Nou Chanara	Supervisor
Coding and editing		
1	Mr. Sok Borith	Supervisor
2	Mr. Long Chintha	Supervisor
Census checking & census store		
1	Mr. Mao Saron	Supervisor

18 20

Annex V-3

List of counterparts (Capacity Development of Provincial Planning Departments)



**Assignment of Counterpart Staffs for Tabulating and Disseminating
Small Area Statistics in Provinces for JICA project Phase 3**

**Ministry of Planning
National Institute of Statistics**

[JFY 2011]

No.	Name	Position	Assignment
1. Phnom Penh			
1	Mr. Oukchay Panhara	Deputy Director of ICT Dept.	RO
2	Ms. Phang Vorleak	Deputy Director of Statistics Standard & Analysis Dept.	ARO
3	Mr. Mao Chhim	Deputy Director of ICT Dept.	ARO
2. Kompong Cham			
1	Mr. Chhun Bonarith	Deputy Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. Khourn Sithana	Deputy Director of ICT Dept.	ARO
3	Mr. Noun Nissaykosol	Vice Bureau Chief of Social Statistics Dept.	ARO
3. Kandal			
1	Mr. Saint Lundy	Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. Ouk Eam	Deputy Director of Social Statistics Dept.	ARO
3	Mr. Pen Socheat	Bureau Chief of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.	ARO
4. Preahsihanouk			
1	Mr. Meng Kim Hor	Deputy Director General, NIS	RO
2	Mr. Try Socheat	Deputy Director of Economic Statistics Dept.	ARO
3	Mr. Mak Sovichea	Deputy Director of Economic Statistics Dept.	ARO
5. Battambang			
1	Mr. Yib Thavrin	Deputy Director of ICT Dept.	ARO
2	Mr. Uy Savorn	Vice Bureau Chief of National Accounts Dept.	ARO
6. Siemreap			
1	Mr. Lay Sophat	Deputy Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. Chav Pheav	Deputy Director of ICT Dept.	ARO
3	Mr. Sim Seth	Vice Bureau Chief of Economic Statistics Dept.	ARO

Phnom Penh, 31 March, 2010

**SAN SY THAN
Director General, NIS**

SP *SO*



Assignment of Counterpart Staffs for Tabulating and Disseminating
Small Area Statistics in Provinces for JICA project Phase 3

Ministry of Planning
National Institute of Statistics
[JFY 2012]

No.	Name	Position	Assignment
1. Banteay Meanchey			
1	Mr. Saint Lundy	Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. Moeung Tityarath	Bureau Chief of ICT Dept.	ARO
3	Mr. Sim Vanneth	Bureau Chief of Statistics Standard & Analysis Dept.	ARO
2. Kampong Chhnang			
1	Mr. Lay Sophat	Deputy Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. Khieu Khemorin	Deputy Director of ICT Dept.	ARO
3	Mr. Douch Chamroeun	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.	ARO
3. Kampong Speu			
1	Mr. Meng Kim Hor	Deputy Director General, NIS	RO
2	Mr. Sam Soksotheavuth	Deputy Director of ICT Dept.	ARO
3	Mr. Vong Sina	Deputy Director of Social Statistics Dept.	ARO
4. Kampong Thum			
1	Mr. Saint Lundy	Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. Louk Samphis	Deputy Director of Statistics Policy & Cooperation Dept.	ARO
3	Mr. Chav Pheav	Bureau Chief of ICT Dept.	ARO
5. Kampot			
1	Mr. Sok Borith	Deputy Director of Statistics Standard & Analysis Dept.	RO
2	Mr. Pen Socheat	Deputy Director of ICT Dept.	ARO
3	Mr. Sam Sareourn	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.	ARO
6. Kohkong			
1	Mr. Lay Sophat	Deputy Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. Cheak Pheakdey	Bureau Chief of Economic Statistics Dept.	ARO
3	Mr. Ouch Soeum	Vice Bureau Chief of Statistics Policies & Cooperation Dept.	ARO
7. Kratie			
1	Ms. Phang Sokmean	Bureau Chief of ICT Dept.	RO
2	Mr. Moeung Kongkea	Bureau Chief of Economic Statistics Dept.	ARO
3	Mr. Im Nhen	Vice Bureau Chief of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.	ARO
8. Mondul Kiri			
1	Mr. Lay Sophat	Deputy Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. Phach Chesda	Bureau Chief of Statistics Policy & Cooperation Dept.	ARO
3	Mr. Touch Minea	Vice Bureau Chief of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.	ARO
9. Preah Vihear			
1	Mr. Sin Sereyvuth	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.	RO
2	Mr. Ros Vireythun	Deputy Director of ICT Dept.	ARO
3	Mr. Khieu Panha	Deputy Director of National Accounts Dept.	ARO

Phnom Penh, 31 March, 2010

SAN SY THAN
Director General, NIS



**Assignment of Counterpart Staffs for Tabulating and Disseminating
Small Area Statistics in Provinces for JICA project Phase 3**

**Ministry of Planning
National Institute of Statistics
[JFY 2013]**

No.	Name	Position	Assignment
1. Preyveng			
1	Mr. Bouy Somethea	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.	RO
2	Mr. Nith Sarun	Bureau Chief of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.	ARO
3	Mr. Sam Soksotheavuth	Deputy Director of ICT Dept.	ARO
2. Pursat			
1	Mr. Chhun Bonarith	Deputy Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. So Tonnere	Deputy Director of Economic Statistics Dept.	ARO
3	Mr. Bun Narith	Bureau Chief of Ministry of Planning	ARO
3. Ratanakiri			
1	Mr. Sam Bony	Deputy Director of Statistics Standard & Analysis Dept.	RO
2	Mr. Teav Rongsa	Deputy Director of Statistics Standard & Analysis Dept.	ARO
3	Mr. Try Socheat	Deputy Director of Economic Statistics Dept.	ARO
4. Stung Treng			
1	Mr. Sam Soksotheavuth	Deputy Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. Oeur Sophal	Deputy Director of National Accounts Dept.	ARO
3	Mr. Moeung Kongkea	Bureau Chief of Economic Statistics Dept.	ARO
5. Svay Rieng			
1	Mr. Saing Lundy	Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. Hang Veasna	Vice Bureau Chief of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.	ARO
3	Mr. Chav Pheav	Bureau Chief of ICT Dept.	ARO
6. Takeo			
1	Mr. Meng Kimhor	Deputy Director General, NIS	RO
2	Mr. Sin Soreyvuth	Deputy Director of Demographic Statistics, Census and Survey Dept.	ARO
3	Mr. Khien Tharolin	Bureau Chief of Statistics Standard & Analysis Dept.	ARO
7. Otdarmeanchey			
1	Mr. Lay Sophat	Deputy Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. Mao Chhem	Deputy Director of ICT Dept.	ARO
8. Kep			
1	Mr. Lay Sophat	Deputy Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. Try Socheat	Deputy Director of Economic Statistics Dept.	ARO
3	Mr. Chea Eng	Vice Bureau Chief of Economic Statistics Dept.	ARO
9. Pailin			
1	Mr. Chhun Bonarith	Deputy Director of ICT Dept.	RO
2	Mr. So Sokhim	Vice Bureau Chief of Social Statistics Dept.	ARO
3	Mr. Yib Thavorin	Deputy Director of ICT Dept.	ARO

Phnom Penh, 31 March, 2010

SAN SY THAN
Director General, NIS

34 270

**RECORD OF DISCUSSIONS BETWEEN
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY AND
AUTHORITIES CONCERNED OF
THE ROYAL GOVERNMENT OF CAMBODIA
ON JAPANESE TECHNICAL COOPERATION
FOR THE PROJECT ON
IMPROVING OFFICIAL STATISTICS IN CAMBODIA PHASE 3**

In response to the request of the Royal Government of Cambodia, Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") has decided to implement Japanese Technical Cooperation on the Project on Improving Official Statistics in Cambodia Phase 3 (hereinafter referred to as "the Project"),

Accordingly, JICA, the independent administrative institution responsible for the operation of the technical cooperation program of the Government of Japan, will cooperate with the authorities concerned of the Royal Government of Cambodia.

JICA and the Cambodian authorities concerned exchanged views and had a series of discussions with respect to desirable measures to be taken by JICA and the Royal Government of Cambodia for the successful implementation of the Project. As a result of the discussions, and in accordance with the provisions of the Agreement on Technical Cooperation between the Government of Japan and the Royal Government of Cambodia, signed in Phnom Penh on June 17, 2003 (hereinafter referred to as "the Agreement"), JICA and the Cambodian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

Phnom Penh, , 2010

Mr. Yasujiro Suzuki
Chief Representative,
Cambodia Office
Japan International Cooperation Agency

H.E. Mr. Chhay Than
Senior Minister,
Minister, Ministry of Planning
Kingdom of Cambodia

H.E. Mr. San Sy Than
Director General,
National Institute of Statistics
Ministry of Planning
Kingdom of Cambodia

THE ATTACHED DOCUMENT

I. COOPERATION BETWEEN JICA AND THE ROYAL GOVERNMENT OF CAMBODIA

1. The Royal Government of Cambodia will implement the Project in cooperation with JICA.
2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan in Annex I.

II. MEASURES TO BE TAKEN BY JICA

In accordance with the laws and regulations in force in Japan and the provisions of Article III of the Agreement, JICA, as the executing agency for technical cooperation program by the Government of Japan, will take, at its own expense, the following measures according to the normal procedures of its technical cooperation scheme.

1. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

JICA will provide the services of the Japanese experts as listed in Annex II. The provision of Article V of the Agreement will be applied to the above-mentioned experts.

2. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

JICA will provide such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III. The provision of Article VII of the Agreement will be applied to the Equipment.

3. TRAINING OF CAMBODIAN PERSONNEL IN JAPAN

JICA will receive the Cambodian personnel connected with the Project for technical training and for conducting seminars or workshops in Japan and other countries.

III. MEASURES TO BE TAKEN BY THE ROYAL GOVERNMENT OF CAMBODIA

1. The Royal Government of Cambodia will take necessary measures to ensure that the self-reliant operation of the Project will be sustained during and after the period of Japanese technical cooperation, through full and active involvement in the Project by all related authorities, beneficiary groups and institutions.
2. The Royal Government of Cambodia will ensure that the technologies and knowledge

acquired by the Cambodian nationals as a result of the Japanese technical cooperation will contribute to the economic and social development of the Kingdom of Cambodia.

3. In accordance with the provisions of Article V of the Agreement, the Royal Government of Cambodia will grant in the Kingdom of Cambodia privileges, exemptions and benefits to the Japanese experts referred to in II-1 above and their families.
4. The Royal Government of Cambodia will take the measures necessary to receive and use the Equipment provided by JICA under II-2 above and equipment and materials carried in by the Japanese experts referred to in II-1 above.
5. The Royal Government of Cambodia will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Cambodian personnel through technical training in Japan and other countries will be utilized effectively in the implementation of the Project.
6. In accordance with the laws and regulations in force in the Kingdom of Cambodia, the Royal Government of Cambodia will take necessary measures to supply or replace at its own expense machinery, equipment, instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than the Equipment provided by JICA under II-2 above.
7. In accordance with the laws and regulations in force in the Kingdom of Cambodia, the Royal Government of Cambodia will take necessary measures to meet the running expenses necessary for the implementation of the Project.
8. The Royal Government of Cambodia will provide the service of the Cambodian counterpart personnel and administrative personnel as listed in Annex IV.
9. The Royal Government of Cambodia will provide the buildings and facilities as listed in Annex V.

IV. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. Director General, the National Institute of Statistics (hereinafter referred to as "NIS"), as the Project Director, will bear overall responsibility for the administration and implementation of the Project.
2. Deputy Director General in charge of Department of Economic Statistics, as the Project Manager, will be responsible for the managerial and technical matters of the Project.

15 18

3. The Japanese Chief Advisor will provide necessary recommendations and advice to the Project Director and the Project Manager on any matters pertaining to the implementation of the Project.
4. The Japanese experts will provide necessary technical guidance and advice to the Cambodian counterpart personnel on technical matters pertaining to the implementation of the Project.
5. For the effective and successful implementation of technical cooperation for the Project, a Joint Coordinating Committee will be established, of which functions and composition are described in Annex VI.

V. MONITORING AND JOINT EVALUATION

The progress of the Project will be monitored properly through various measures such as mutual consultations or dispatch of monitoring missions. Evaluation of the Project will be conducted jointly by JICA and the Cambodian authorities concerned, at the middle and during the last six (6) months of the cooperation term in order to examine the level of achievement.

VI. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

In accordance with the provision of Article VI of the Agreement, the Royal Government of Cambodia undertakes to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in technical cooperation for the Project resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Kingdom of Cambodia except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

VII. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between JICA and the Royal Government of Cambodia on any major issues arising from, or in connection with this Attached Document.

VIII. MEASURES TO PROMOTE UNDERSTANDING OF AND SUPPORT FOR THE PROJECT

For the purpose of promoting support for the Project among the people of the Kingdom of Cambodia, the Royal Government of Cambodia will take appropriate measures to make the Project widely known to the people of the Kingdom of Cambodia.

IX. TERM OF COOPERATION

The Term of the technical cooperation for the Project under this Attached Document will be from October 1, 2010 to March 31 , 2015.

- ANNEX I MASTER PLAN
- ANNEX II LIST OF JAPANESE EXPERTS
- ANNEX III LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT
- ANNEX IV LIST OF CAMBODIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE
PERSONNEL
- ANNEX V LIST OF LAND, BUILDINGS AND FACILITIES
- ANNEX VI JOINT COORDINATING COMMITTEE

15

18

ANNEX I MASTER PLAN

1.OVERALL GOAL

Statistical results provided by NIS and provincial planning departments will be utilized for planning and implementation of policies, plans, and strategies of line ministries and provincial governments.

2.PROJECT PURPOSE

NIS and provincial planning departments will be able to implement the Economic Census, inter-censal population survey, economic statistics survey, and other statistical activities.

3.OUTPUTS

(1) NIS and provincial planning departments will be able to conduct planning and implementation of statistical surveys as a consequence of :

Delineation of EA (Enumeration Areas) is completed. The results of the delineation of EA are used for other statistical surveys.

(2) NIS will be able to conduct data processing as a consequence of :

As the output of the data processing and scrutiny of statistical surveys, statistical tables as well as micro-data are prepared. And the statistical tables are released.

(3) NIS will be able to conduct analysis as a consequence of :

The results of statistical surveys are analyzed. The results of the analysis are released.

(4) NIS will be able to conduct dissemination as a consequence of :

The results of statistical surveys are disseminated by means of publication, CD, web site, statistical map, and census atlas. Related personnel share the common understanding in the matter of the statistical surveys (EA, the Census results, etc.).

(5) NIS will be able to conduct small area statistics as a consequence of :

Small area statistics of the Economic Census are tabulated and released. The use of small area statistics is recognized by line ministries concerned and provincial governments.

(6) Provincial planning departments will be able to tabulate and scrutinize data as a consequence of :

Trainings of tabulation and scrutiny of data, and disseminating results of statistical surveys for statistical staff in provincial planning departments are conducted.

(7) NIS and provincial planning departments will be able to keep institutional memory as a consequence of :

Detailed Procedures (e.g. important processes, important examples, manuals) of statistical surveys are prepared and compiled.

(8) NIS and provincial planning departments will be able to conduct coordination as a consequence of :

Necessary coordination among the related organizations for statistical surveys are properly made.

4.PROJECT ACTIVITIES

[Planning and implementation of statistical surveys]

- 1-1 Plan and implement statistical surveys
- 1-2 Delineate EAs of statistical surveys
- 1-3 Maintain and manage the EAs of statistical surveys

[Data processing]

- 2-1 Develop the data processing systems of statistical surveys in the NIS
- 2-2 Conduct the data processing of statistical surveys
- 2-3 Scrutinize the micro-data of statistical surveys
- 2-4 Tabulate and scrutinize the statistical tables of statistical surveys

[Analysis]

- 3-1 Analyze the results of statistical surveys

[Dissemination]

- 4-1 Compile the publications of results of statistical surveys
- 4-2 Prepare the CDs of results of statistical surveys
- 4-3 Prepare the web-contents of results of statistical surveys
- 4-4 Prepare the statistical maps of results of statistical surveys
- 4-5 Compile the census atlases of results of statistical surveys
- 4-6 Conduct training for using results of statistical surveys to line ministries concerned and provincial governments (including planning departments)
- 4-7 Hold the workshops to disseminate the result of the 2011 Economic Census
- 4-8 Hold the workshops to disseminate the result of the 2013 inter-censal population survey
- 4-9 Hold the workshops to disseminate the result of the 2014 economic statistics survey
- 4-10 Hold the seminar to make the Project widely known to the public

[Small area statistics]

- 5-1 Develop the village-level data processing systems of the Economic Census in NIS
- 5-2 Conduct training for using the village-level results of the Economic Census to line ministries concerned and provincial governments (including planning departments)

[Trainings of provincial planning departments]

- 6-1 Conduct training for regional officers of NIS to become instructors of training for provincial planning departments
- 6-2 Conduct training on tabulation and scrutiny of data for the 2008 Population Census and the 2011 Economic Census (including the 2009 Establishment Listing)
- 6-3 Conduct training on dissemination of results for the 2008 Population Census and the 2011 Economic Census (including the 2009 Establishment Listing)

[Institutional Memory]

- 7-1 Develop and maintain documents on detailed procedures for statistical surveys

[Coordination]

- 8-1 Take part in the necessary meetings for statistical surveys

ANNEX II LIST OF JAPANESE EXPERTS

The following short-term experts will be dispatched.

	Assignment Title	Period	Duties and Job Description
(1)	Chief Advisor	4 months/year (18 times)	to give guidance and advice to Director General of NIS, to lead and coordinate overall activities of experts dispatched by JICA for implementing the Project, to advise NIS staff how to coordinate with donors and related line ministries to implement the Economic Census and statistical activities, and to instruct NIS staff statistical methodologies for the Economic Census and statistical activities.
(2)	Data Processing / Programming	2-4 months/year (18 times)	to instruct NIS staff how to make a plan of data processing and how to develop applications for data processing of the Economic Census and statistical surveys.
(3)	Data Processing /Scrutiny	6-8 months/year (8-16 times)	to instruct NIS staff how to scrutinize the data and tables of the Economic Census and statistical surveys.
(4)	Census / Survey Planning	6-10 months/year (8-16 times)	to instruct NIS staff how to make a plan and conduct the Economic Census and statistical surveys.
(5)	Data Analysis	10-20months/year (8-16 times)	to instruct NIS staff statistical methodologies to analyze the results of the Economic Census and statistical surveys.
(6)	Mapping	2-4 months/year (1-2 times)	to instruct NIS staff statistical methodologies to make statistical maps of the Economic Census and statistical surveys.
(7)	Small Area Statistics/ Project Coordination	10-11 months/year (11-15 times)	to instruct the statistical staff of provinces how to tabulate the data of the 2008 Population Census, the 2011 Economic Census and statistical surveys and how to analyze and disseminate small area statistics, to coordinate project activities, to manage the project budget and equipment, and to manage the implementation of the 2011 Economic Census and statistical activities.

This list is subject to change through the discussion between both sides whenever the necessity arises, and it will be reflected to the annual plan of the Project.

ANNEX III LIST OF MACHINERY AND EQUIPMENT

The following machinery and equipment, if necessary for the implementation of the Project, will be provided.

	Name
(1)	Printer 1 unit * 24 provinces + 5 units in NIS
(2)	Computer with Word, Excel, Access, PowerPoint, Outlook, Wireless/LAN Internet Access, and CD/DVD drive 2 sets * 24 provinces
(3)	Stabilizer 2 units * 24 provinces + 2 units in NIS
(4)	Flash disk 2 units * 24 provinces
(5)	External HDD 1 unit * 24 provinces
(6)	Photocopier 1 unit * 24 provinces + 2 units in NIS
(7)	Projector, Screen, white board, pointer 1 set * 24 provinces
(8)	Installation of AC, glass, partition, light as necessary
(9)	Table and chair 2 sets * 24 provinces
(10)	Anti-virus Software 1 set * 24 provinces

This list is subject to change through the discussion between both sides whenever the necessity arises, and it will be reflected to the annual plan of the Project.

ANNEX IV LIST OF CAMBODIAN COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE
PERSONNEL

1. Project Director

Director General of the National Institute of Statistics (NIS)

2. Project Manager

Deputy Director General in charge of Department of Economic Statistics

3. Counterpart Personnel

(1) Deputy Director General in charge of Department of Statistical Standard and Analysis

(2) Deputy Director General in charge of Department of Demographic Statistics, Census and Survey

(3) Deputy Director General in charge of Department of ICT

(4) Director, Deputy Directors, staff members of Department of Economics Statistics

(5) Director, Deputy Directors, staff members of Department of Statistical Standard and Analysis

(6) Director, Deputy Directors, staff members of Department of Demographic Statistics, Census and
Survey

(7) Director, Deputy Directors, staff members of Department of ICT

4. Administrative Personnel

Secretaries and Typists for the Japanese Team

ANNEX V LIST OF LAND, BUILDINGS AND FACILITIES

1. Land, buildings and facilities necessary for the Project
2. Office space and facilities for the Japanese experts
3. Other facilities and equipment mutually agreed upon as necessary

15

26

ANNEX VI JOINT COORDINATING COMMITTEE

1. Function

A Joint Coordinating Committee will be created, which will meet at least once a year and whenever the need arises.

The functions of the Joint Coordinating Committee are as follows:

- (1) To approve the annual work plan of the Project based on the Plan of Operations within the framework of the R/D
- (2) To evaluate the result of the annual work plan and the progress of the technical cooperation
- (3) To review and exchange opinions on major issues that arises during the implementation of the Project

2. Members of the Committee

(1) Chairperson

Director General of NIS

(2) Members

a. Cambodian side

Deputy Director Generals of NIS

Directors of departments of NIS

Deputy Directors of departments of NIS

A Representative of Ministry of Planning

A Representative of Council for the Development of Cambodia

Representatives of the ministries concerned including the Ministry of Industry, Mines and Energy

Other Cambodian counterpart personnel

Other persons concerned appointed by Chairperson

b. Japanese side

Chief Advisor

Other Japanese experts

A Representative of the JICA Cambodia office

Other persons concerned appointed by Chief Advisor

Note:

Official(s) of the Embassy of Japan may attend the Joint Coordinating Committee meetings as observer(s).

<DRAFT>

**MINUTES OF MEETINGS
BETWEEN
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY
AND
AUTHORITIES CONCERNED OF THE ROYAL GOVERNMENT OF CAMBODIA
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION
FOR THE PROJECT ON
IMPROVING OFFICIAL STATISTICS IN CAMBODIA PHASE 3**

Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and authorities concerned of the Royal Government of Cambodia had a series of meetings for the purpose of working out the details of the technical cooperation concerning the Project on Improving Official Statistics in Cambodia Phase 3 (hereinafter referred to as "the Project").

As a result of the discussions, JICA and the Cambodian authorities concerned agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the Record of Discussions signed on May , 2010.

Both JICA and the Cambodian authorities concerned also agreed to make this Minutes of Meetings regarding the Project, in order to confirm the mutual understandings reached through the discussions as attached hereto.

Phnom Penh, , 2010

Mr. Yasujiro Suzuki
Chief Representative,
Cambodia Office,
Japan International Cooperation Agency
Japan

H.E. Mr. San Sy Than
Director General,
National Institute of Statistics
Ministry of Planning
Kingdom of Cambodia

ATTACHED DOCUMENT

I. PROJECT DESIGN MATRIX

The Project Design Matrix (hereinafter referred to as “PDM”) is commonly used in Japanese technical cooperation in order to manage and implement Projects efficiently and effectively. It will also be used as a reference for monitoring and evaluating the Project.

As a result of discussions, both sides agreed to apply the PDM as shown in ANNEX I to the Project with the following understanding.

1. The PDM is a logically designed matrix that defines the initial understanding of the framework of technical cooperation for the Project and indicates the logical steps toward the achievement of the Project purpose.

2. The PDM is to be revised according to the progress and achievements of the Project, upon agreement on a mid-term evaluation.

II. PLAN OF OPERATION

The Plan of Operation has been tentatively formulated according to the Record of Discussions. The Plan of Operation for the whole period is shown in ANNEX II.

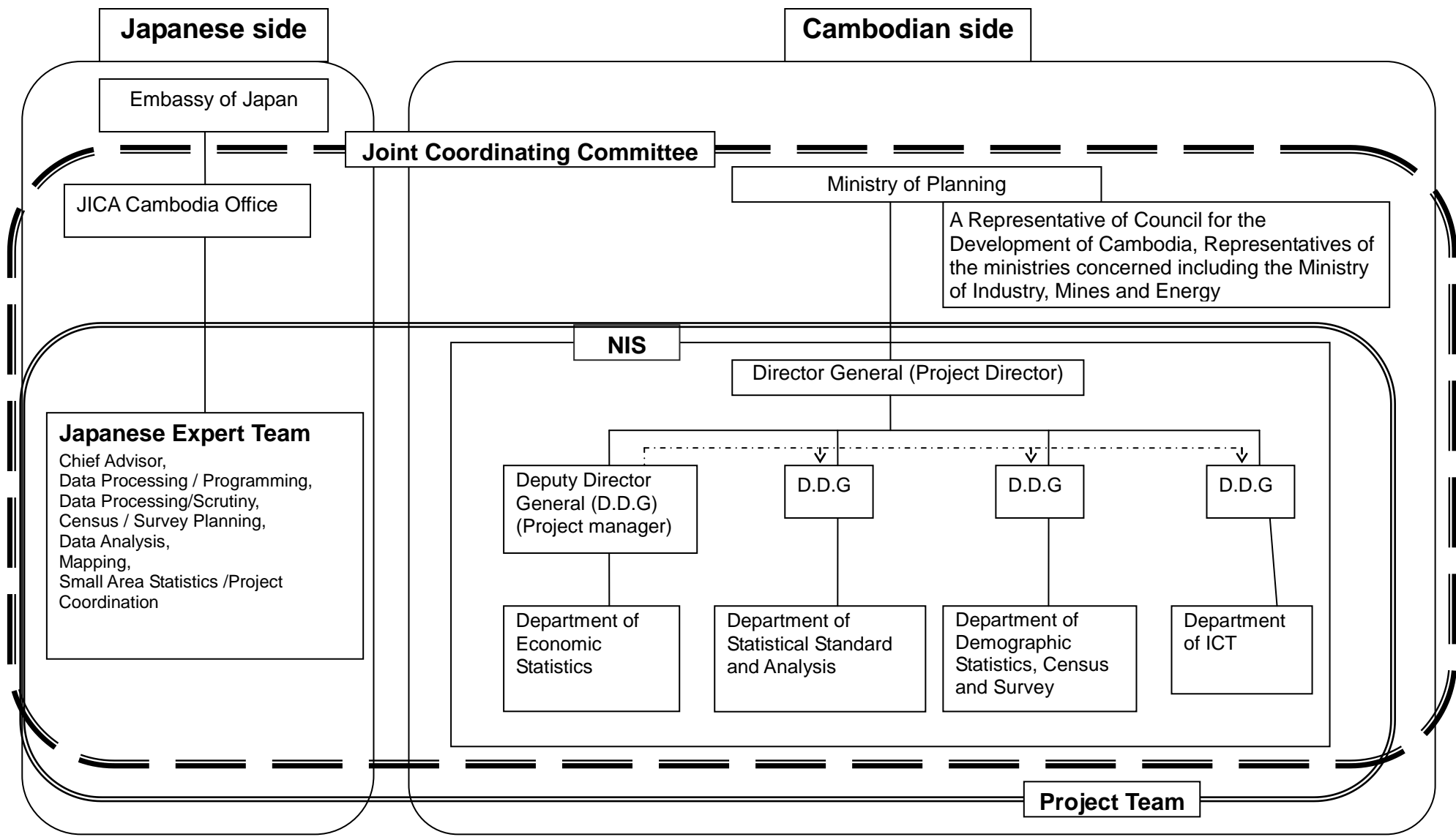
The Annual Work Plan is to be drafted by the Cambodian counterparts and the Japanese experts and is to be submitted to the Joint Coordinating Committee. The activities are subject to change within the scope of the Record of Discussions, if the necessity arises during the course of the Project implementation.

III. STRUCTURE OF PROJECT IMPLEMENTATION

The organizational chart of the Project is given ANNEX III.

ANNEX I	PROJECT DESIGN MATRIX
ANNEX II	PLAN OF OPERATION
ANNEX III	ORGANIZATIONAL CHART OF THE PROJECT

PROPOSED ORGANIZATIONAL CHART OF THE PROJECT



Project Design Matrix (PDM)

Project Title: Improving Official Statistics in Cambodia Phase 3

Project Period: From October 2010 to March 2015 (4 and a half years)

Target Group: Statistical staff in the NIS, provincial planning departments

Target Area: The entire Cambodia

ANNEX II

Ver. 0

As of June 10, 2010

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumption
<p align="center">Overall Goal</p>			
<p>Statistical results provided by NIS and provincial planning departments will be utilized for planning and implementation of policies, plans, and strategies of line ministries and provincial governments.</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Number of policies, plans, and strategies which utilize the results of statistical data provided by NIS and provincial planning departments • Number of statistical surveys conducted by NIS and provincial planning departments • Number of statistical results provided by NIS and provincial planning departments 	<p>NIS, provincial planning departments, line ministries and provincial governments</p>	
<p align="center">Project Purpose</p>			
<p>NIS and provincial planning departments will be able to implement ①the Economic Census, ②inter-censal population survey, ③economic statistics survey, and ④other statistical activities.</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Number of capable statistical staff in NIS trained to conduct planning, data processing, analysis, dissemination, and use of the results of the Economic Census, inter-censal population survey, economic statistics survey, and other statistical surveys • Number of ROs (Regional Officers) and AROs (Assistant Regional Officers) trained to conduct tabulation and scrutiny of data, dissemination, and the use of the results of the Economic Census and the 2008 Population Census 	<p>NIS and provincial planning departments</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Policy makers will recognize the importance of statistical information. • Necessary budget will be secured.
<p align="center">OUTPUTS</p>			
<p>1 NIS and provincial planning departments will be able to conduct planning and implementation of statistical surveys as a consequence of : Delineation of EA (Enumeration Areas) is completed. The results of the delineation of EA are used for other statistical surveys. (①, ②, ③)</p> <p>2 NIS will be able to conduct data processing as a consequence of : As the output of the data processing and scrutiny of statistical surveys, statistical tables as well as micro-data are prepared. And the statistical tables are released. (①, ②, ③)</p> <p>3 NIS will be able to conduct analysis as a consequence of : The results of statistical surveys are analyzed. The results of the analysis are released. (①, ②, ③)</p> <p>4 NIS will be able to conduct dissemination as a consequence of : The results of statistical surveys are disseminated by means of publication, CD, web site, statistical map, and census atlas. Related personnel share the common understanding in the matter of the statistical surveys (EA, the Census results, etc.) (①, ②, ③)</p> <p>5 NIS will be able to conduct small area statistics as a consequence of : Small area statistics of the Economic Census are tabulated and released. The use of small area statistics is recognized by line ministries concerned and provincial governments. (①)</p> <p>6 Provincial planning departments will be able to tabulate and scrutinize data as a consequence of : Trainings of tabulation and scrutiny of data, and disseminating results of statistical surveys for statistical staff in provincial planning departments are conducted. (④)</p>	<p>1-1 Number of village maps and EA maps</p> <p>1-2 Number of statistical surveys in which village maps, EA maps and updated village frame are used</p> <p>2-1 Number of statistical tables (tabulated by NIS and provincial planning departments)</p> <p>2-2 Number of microdata (processed by NIS)</p> <p>3-1 Number of reports on analysis (published and/or released) prepared by NIS and provincial planning departments</p> <p>4-1 Number of publications, CDs, web pages, statistical maps, and census atlases (published and/or released)</p> <p>4-2 Number of trainees in the training course</p> <p>4-3 Level of understanding of the trainees</p> <p>4-4 Number of workshops and seminars conducted</p> <p>5-1 Number of small area statistical tables: by district, commune, village, and EA (tabulated and/or released)</p> <p>5-2 Number of trainees in the training course</p> <p>5-3 Level of understanding of the trainees on the use of small area statistics</p> <p>6-1 Number of trainings conducted for provincial planning departments</p> <p>6-2 Number of provincial trainees in the training course</p> <p>6-3 Level of understanding of the trainees on tabulation and scrutiny of data, and dissemination of the results of statistical surveys</p> <p>6-4 Number of statistical tables (tabulated by NIS and provincial planning departments)</p>	<p>NIS and provincial planning departments NIS, line ministries, and provincial governments</p> <p>NIS and provincial planning departments NIS</p> <p>NIS</p> <p>NIS</p> <p>NIS, line ministries, and provinces short examination</p> <p>NIS and provinces NIS and provinces short examination</p> <p>NIS and provinces NIS and provinces short examination</p> <p>NIS and provinces</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Necessary coordination with relevant organizations will be conducted by NIS. • Counterparts will stay in the proper posts. • Necessary budget will be secured.

<p>7 NIS and provincial planning departments will be able to keep institutional memory as a consequence of : Detailed Procedures (e.g. important processes, important examples, manuals) of statistical surveys are prepared and compiled.</p> <p>8 NIS and provincial planning departments will be able to conduct coordination as a consequence of : Necessary coordination among the related organizations for statistical surveys are properly made.</p>	<p>7-1 Number of detailed records of procedures prepared.</p> <p>8-1 Record of meetings with the related organizations</p> <p>8-2 Number of meetings with the related organizations (CTC, PCC,etc)</p>	<p>NIS</p> <p>NIS</p>	
Activities	INPUTS		Important Assumption
<p>1 [Planning and implementation of statistical surveys]</p> <p>1-1 Plan and implement statistical surveys</p> <p>1-2 Delineate EAs for statistical surveys</p> <p>1-3 Maintain and manage the EAs for statistical surveys</p> <p>2 [Data processing]</p> <p>2-1 Develop the data processing systems of statistical surveys in NIS</p> <p>2-2 Conduct the data processing of statistical surveys</p> <p>2-3 Scrutinize the micro-data of statistical surveys</p> <p>2-4 Tabulate and scrutinize the statistical tables of statistical surveys</p> <p>3 [Analysis]</p> <p>3-1 Analyze the results of statistical surveys</p> <p>4 [Dissemination]</p> <p>4-1 Compile the publications of results of statistical surveys</p> <p>4-2 Prepare the CDs of results of statistical surveys</p> <p>4-3 Prepare the web-contents of results of statistical surveys</p> <p>4-4 Prepare the statistical maps of results of statistical surveys</p> <p>4-5 Compile the census atlases of results of statistical surveys</p> <p>4-6 Conduct training for using results of statistical surveys to line ministries concerned and provincial governments (including planning departments)</p> <p>4-7 Hold the workshops to disseminate the result of the 2011 Economic Census</p> <p>4-8 Hold the workshops to disseminate the result of the 2013 inter-censal population survey</p> <p>4-9 Hold the workshops to disseminate the result of the 2014 economic statistics survey</p> <p>4-10 Hold the seminar to make the Project widely known to the public</p> <p>5 [Small area statistics]</p> <p>5-1 Develop the village-level data processing systems of the Economic Census in NIS</p> <p>5-2 Conduct training for using the village-level results of the Economic Census to line ministries concerned and provincial governments (including planning departments)</p> <p>6 [Trainings of provincial planning departments]</p> <p>6-1 Conduct training for regional officers of NIS to become instructors of training for provincial planning departments</p> <p>6-2 Conduct training on tabulation and scrutiny of data for the 2008 Population Census and the 2011 Economic Census (including the 2009 Establishment Listing)</p> <p>6-3 Conduct training on dissemination of results for the 2008 Population Census and the 2011 Economic Census (including the 2009 Establishment Listing)</p> <p>7 [Institutional memory]</p> <p>7-1 Develop and maintain documents on detailed procedures for statistical surveys</p> <p>8 [Coordination]</p> <p>8-1 Take part in the necessary meetings for statistical surveys</p>	<p>Cambodia Side</p> <p>Counterpart personnel</p> <ul style="list-style-type: none"> • Project Director • Project Manager • Other members <p>Office space and necessary furnitures for Japanese experts</p> <p>Running cost for the Project activities</p> <p>Approval for the free access to the statistical data necessary for the Project activities (Economic census data, economic statistics data etc.)</p>	<p>Japanese Side</p> <ul style="list-style-type: none"> * Experts: Chief Advisor, Data Processing/ Programming, Data Processing/Scrutiny, Census/Survey Planning, Data Analysis, Mapping, Small Area Statistics / Project Coordination • Training in Japan (and third country) 2010FY: Population survey planning, 2011FY: Population survey data processing and analysis, 2012FY: Economic statistics survey planning, 2013FY: Economic statistics survey data processing and analysis • Equipment Personal computers, printers, projectors, photo copiers, etc. 	<ul style="list-style-type: none"> • Necessary funds for the Economic Census including Counterpart Funds of Non-Project Grant Aid will be secured. • The Cambodian Government will not cancel nor postpone the Economic Census, inter-censal population survey, and economic statistics survey.

This list is subject to change through the discussion between both sides whenever the necessity arises, and it will be reflected to the annual plan of the Project.

Project Design Matrix (PDM)

プロジェクト名:カンボジア政府統計能力向上計画フェーズ3

対象者: 計画省統計局職員、州計画局統計部局職員

ver.0

プロジェクト期間:2010年10月~2015年3月

対象地域:カンボジア全土

2010年6月10日

プロジェクトの要約	客観的な評価指標	入手手段	外部条件
<p>上位目標</p> <p>NIS及び州計画局により有用な統計情報が提供され、中央省庁及び州政府の政策、計画、戦略等の立案・実施・モニタリングに活用される。</p>	<p>・NISおよび州計画局が提供する統計情報が政策、計画、及び戦略等に利活用された数</p> <p>・NISおよび州計画局が実施した統計調査の数</p> <p>・NISおよび州計画局が提供した統計結果の数</p>	<p>インタビュー</p> <p>NIS資料</p> <p>NIS資料</p>	
<p>プロジェクト目標</p> <p>NISおよび州計画局が、経済センサス、中間年人口調査、経済統計調査およびその他統計活動を実施する能力が向上する。</p>	<p>・経済センサス、中間年人口調査、経済統計調査その他統計調査の計画・データ収集、集計、分析、結果提供、及び結果の利活用を行う能力のあるNISの職員数</p> <p>・経済センサス及び人口センサスの結果表作成、結果提供、利用についての訓練を受け、州計画局を対象に実施する研修で指導員となるに十分な能力を身に着けたリージョナル・オフィサー、アシスタント・リージョナル・オフィサーの数</p>	<p>能力評価結果、インタビュー</p> <p>能力評価結果、インタビュー</p>	<p>・政策立案者が統計情報の重要性について認識する。</p> <p>・必要な予算が確保される。</p>
<p>成果</p> <p>1 NIS及び州計画局が経済センサスをはじめ政府統計調査に関する政府統計の計画、調査実施を行えるようになる。</p> <p>2 NISが経済センサスをはじめ政府統計調査における集計・結果表作成を行えるようになる。</p> <p>3 NISが経済センサスをはじめ政府統計調査における結果分析を行えるようになる。</p> <p>4 NISが、経済センサスを始めとする政府統計調査結果の提供および政府統計に関する理解促進を行えるようになる。</p> <p>5 NISが経済センサスに関する小地域統計を実施できるようになる。</p> <p>6 州計画局が州レベル以下の行政単位における結果表の作成・公表を行えるようになる。</p> <p>7 NIS及び州計画局が政府統計に必要な技術・知識を維持するための、仕組みが構築される。</p> <p>8 NISおよび州計画局の調整能力が向上する。</p>	<p>1-1 作成したVillage地図及び調査区地図の数</p> <p>1-2 作成したVillage地図及び調査区地図を利用した統計調査数</p> <p>2-1 結果表数(作成された数、公表された数)</p> <p>2-2 個別データの件数(作成された件数)</p> <p>3-1 NISおよび州計画局により作成、公表された分析レポートの数</p> <p>4-1 刊行物、CD、ウェブサイト、統計地図及びセンサスアトラスの数(作成された数、公表された数)</p> <p>4-2 研修受講者数</p> <p>4-3 研修受講者の結果提供の準備・実施方法およびツールについての理解</p> <p>4-4 開催されたワークショップ、セミナーの数</p> <p>5-1 経済センサスに関する、District、Commune、Village及び調査区別の小地域統計表数(作成された数、公表された数)</p> <p>5-2 小地域統計に関する研修の受講者数</p> <p>5-3 研修受講者の小地域統計に関する理解度</p> <p>6-1 州計画局向けに実施した研修数</p> <p>6-2 研修を受講した州計画局の職員数</p> <p>6-3 結果表作成、結果公表に関する研修受講者の理解度</p> <p>6-4 結果表数(作成された数、公表された数)</p> <p>7-1 詳細手続きに関し整備した各種資料数</p> <p>8-1 関係機関との会議記録</p> <p>8-2 関係機関との調整会議数</p>	<p>統計結果報告書、プロジェクト報告書</p> <p>統計結果報告書、プロジェクト報告書</p> <p>統計結果報告書</p> <p>統計結果報告書、分析レポート</p> <p>プロジェクト報告書</p> <p>プロジェクト報告書</p> <p>小テスト、インタビュー</p> <p>プロジェクト報告書</p> <p>統計結果報告書、プロジェクト報告書</p> <p>プロジェクト報告書</p> <p>小テスト、インタビュー</p> <p>プロジェクト報告書</p> <p>プロジェクト報告書</p> <p>小テスト、インタビュー</p> <p>統計結果報告書</p> <p>プロジェクト報告書</p> <p>会議議事録</p> <p>プロジェクト報告書</p>	<p>・関係機関との必要な調整がNISによって適切に行われる。</p> <p>・カウンターパートが定着する。</p> <p>必要な予算が確保される。</p>

活動		投入		外部条件	
1	【計画・調査実施】 1-1 経済センサスおよびその他統計調査の企画及び調査の実施 1-2 経済センサスの統計調査の調査区設定の実施 1-3 経済センサスの統計調査の調査区の維持・管理	カンボジア側		日本側	経済センサスに必要な予算が確保される。
		<ul style="list-style-type: none"> カウンターパートの配置 プロジェクト・ダイレクター プロジェクト・マネージャー その他スタッフ 	<ul style="list-style-type: none"> 短期専門家: チーフアドバイザー, 集計/プログラミング, 集計/審査, センサス/調査計画, データ分析, 地図作成, 小地域統計/業務調整 		
2	【集計、審査】 2-1 NISにおける経済センサスに関する統計調査の集計システムの構築 2-2 統計調査の集計の実施 2-3 統計調査の個別データの審査 2-4 統計調査の結果表の作成及び審査	<ul style="list-style-type: none"> 日本人専門家執務スペース、執務室家具 プロジェクト活動に必要な経常経費 		<ul style="list-style-type: none"> 研修実施 2010年度: 人口調査計画, 2011年度: 人口調査集計、分析, 2012年度: 経済統計調査計画, 2013年度: 経済統計調査集計、分析 機材供与 コンピューター、プリンター、プロジェクター、コピー機、等 	カンボジア政府が2011年経済センサス、2013年中間年人口調査、2014年経済統計調査を中止または延期しない。
		<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト活動に必要な統計データへのアクセスに対する許可 			
3	【分析】 3-1 調査集計結果の分析				
4	【結果提供】 4-1 経済センサス報告書の編集 4-2 経済センサス結果のCDの作成 4-3 経済センサス結果のウェブコンテンツの作成 4-4 経済センサス結果に基づく統計地図の作成 4-5 経済センサス結果に基づくセンサスアトラスの作成 4-6 主要関係省庁および州政府（計画局含む）に対する経済センサスの結果利用・分析に係る研修 4-7 2011年経済センサス結果公表時にワークショップを開催 4-8 2013年中間年人口センサス結果公表時にワークショップを開催 4-9 2014年経済統計調査結果公表時にワークショップを開催 4-10 プロジェクト広報のためのセミナー開催				
5	【小地域統計】 5-1 経済センサスのVillage別詳細集計システムの構築 5-2 中央省庁および州政府（計画局を含む）を対象とした、経済センサスのVillage別詳細集計結果の利用・分析に係る研修実施				
6	【州計画局に対する研修】 6-1 NISのリージョナル・オフィサーを対象とした、州計画局研修のインストラクターになるための研修実施 6-2 2008年人口センサス及び2011年経済センサス（2009年事業所リスティング含む）データに関する結果表作成の研修実施 6-3 2008年人口センサス及び2011年人口センサス（2009年事業所リスティング含む）に関する結果提供についての研修実施				
7	【ナレッジマネジメント】 7-1 政府統計調査詳細手順関連の文書の作成および維持・管理				
8	【調整】 8-1 統計調査実施上必要とされる各種会議への参加				